

# GYODA 11

Nov.2018

No.869

\*市報ぎょうだ\* CITY PUBLIC RELATIONS



特集

「フレイル」を予防していつまでもけんこう(健幸・健口)生活... P.2  
行田市の魅力を再発見... P.4

Vert Café



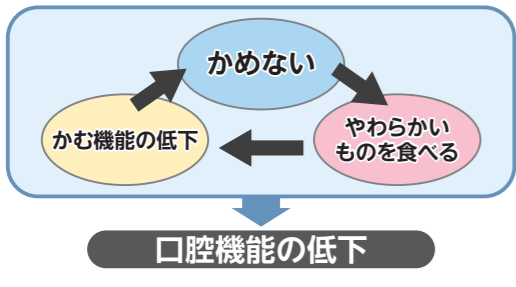
# 65歳からの介護予防の新常識！ 「フレイル」を予防して いつまでもけんこう(健幸・健口)生活

## フレイル予防は まずお口から

オーラルフレイルとは高齢者が足腰の筋力低下だけでなく口の機能においても衰えが現れる状態で、歯・口の機能虚弱をいいます。

オーラルフレイル(歯・口の機能虚弱)はフレイル(全身の虚弱)の入り口といわれています。よく噛んで飲み込む機能が低下することでオーラルフレイル状態となり、活動量の低下や低栄養・筋力低下、最終的にはフレイル状態に陥るとともに、誤嚥性肺炎になる危険性も高くなるとされています。

### 「オーラルフレイル」における口腔機能の負の連鎖



お口の機能チェックリスト		回答欄		
問1. 左右の奥歯でしっかりと噛めない	いいえ	はい		左右の奥歯でしっかり噛めていないと、体のバランスが崩れ、転びやすくなる可能性があります。
問2. 歯が抜けたり、根だけになっているところがある	いいえ	はい		歯が抜けたり、欠けたままにしていると、周囲の歯と歯ぐきへの負担が大きくなります。
問3. 噛むと痛んだり、不快感がある	いいえ	はい		よく噛むことができないと、栄養不足や栄養の偏りで筋力低下につながります。
問4. むせやすい	いいえ	はい		噛んで飲み込む動きが低下している可能性があります。
問5. 口が乾きやすかったり、しゃべりづらい時がある	いいえ	はい		口の健康に重要な唾液が減ると、飲み込みにくく、しゃべりづらくなります。
問6. 最近、体重が減っている	いいえ	はい		体重減少は、体力低下や身体活性の減退につながります。

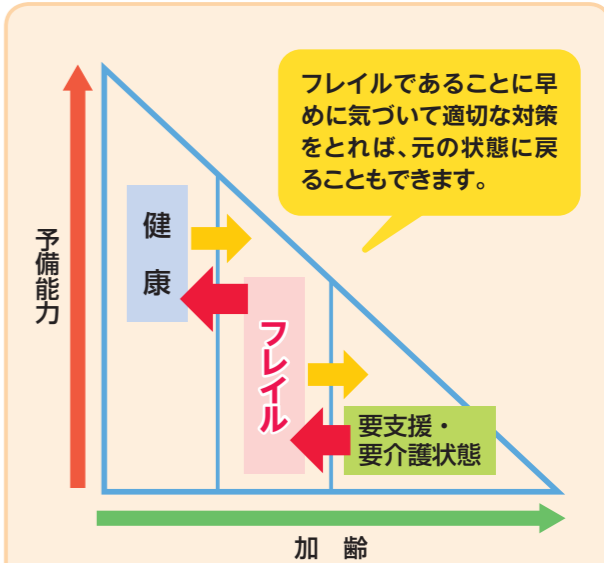
※解答欄の右側に○がついた項目は要注意です

【出典：埼玉県歯科医師会「健口長寿 転ばぬ先の歯と口の健康」】

## フレイル対策の 3つの柱

フレイル対策には、「栄養(食・口腔機能)」「運動(身体活動)」「社会参加(趣味・ボランティア・就労・地域活動)」の3つの柱が重要です。生活習慣を見直し、改善することで、フレイルの進行を食い止め、健康な状態に回復することが出来ます。

心身の衰えを感じたら、決して放置することなく、無理のない範囲でできることから改善に取り組んでみましょう。



病気ではないけれども、年齢とともに筋力や心身の活力が低下し介護が必要になりやすくなる「健康と要介護の間の虚弱な状態」のことを「フレイル」といいます。

多くの高齢者はフレイルを経て要介護状態に至るとされ、現在日本では65歳以上の方の3人に1人は予備軍を含めたフレイル状態であるといわれています。いつまでも元気に住み慣れた地域で暮らし続けるためには、フレイルの予防と改善が大切です。

**栄養(食・口腔機能)**  
筋肉の維持に必要なたんぱく質(肉・魚・卵・大豆製品・乳製品など)をバランスよく取ります。いつまでもしっかりと噛めるように、歯や口の手入れも大切です。

**運動(身体活動)**  
低下した筋力を取り戻すためには、毎日続けられるストレッチなどの運動や、毎日こまめに体を動かすことが効果的です。また、より大きい筋肉である太ももを鍛えるためには、階段の上りや、スクワットなどが有効です。なお、スクワット

を行う際は、テーブルなどに手を添えて転ばないようにご注意ください。

外出して多くの人とふれあい、話をする事で、脳の刺激を増やすことができます。趣味やボランティア、地域活動などに参加して、いきいきとした毎日を送りましょう。



## 歯科医師から アドバイス



オーラルフレイルを予防するためには、歯磨きを怠らないに、口の全体をきれいにする「口のお手入れ」と、唇や頬・舌などをよく動かして、噛む機能や飲み込む機能を保つ「口腔の体操」が効果的です。また、定期的に歯科医師のチェックを受けて、歯や口の状態に異常がないかを確認することも大切です。

市では、お口の健康のために、さまざまな取り組みをしています。

- **はつらつ教室(健口づくりを始めよう！)**  
市内在住のおおむね65歳以上の方は、事前申し込みなしで参加できます。
- ▼ **開催日時・場所**  
11月29日(木)午前10時～11時30分・星宮公民館  
平成31年1月16日(水)午前10時～11時30分・長野公民館

● **楽しく長生き講座(健口長寿を目指そう！)**  
市内在住のおおむね65歳以上の方で構成される団体に対して、出前講座を行っています。

### ◆「ながちか健口体操」…舌や頬の筋肉を鍛え、だ液の分泌を促すことで、飲み込む力を高める体操です。

「ながちか健口体操」は行田ケーブルテレビ(平日午前8時15分から放送)や図書館のDVD(貸出)、市ホームページでご覧になれます。

#### だ液腺マッサージ

前まわし10回→後ろ回し10回

親指であごの下にある舌下腺をマッサージし、他の指で耳の前にある耳下腺・顎下腺をゆっくり円を描くようにマッサージしましょう。

#### お口の体操(あいうべ体操)

①～④を1セットとし1日30セットを目安に毎日続ける

①「あ」と口を大きく開く ②「い」と口を大きく横に広げる ③「う」と口を強く突き出す ④「べ〜」と舌を突き出し、下に伸ばす

オーラルフレイルは、口腔機能の軽微な低下や食の偏りなどを含み、身体の衰え(フレイル)の一つです。このオーラルフレイルの始まりは、滑舌低下、食べこぼし、わずかなおせ、噛めない食品が増える、口の乾燥などほんのささいな症状であり、見逃しやすく、気が付きにくい特徴があるため注意が必要です。

歯周病やむし歯などで歯を失った際には適切な処置を受けることももちろん、定期的に歯や口の健康状態をかりつけの歯科医師に診てもらうことがとても重要です。また、地域で開催される介護予防事業など、さまざまな口腔機能向上のための教室やセミナーなどを活用することも効果的です。

▼ **問い合わせ** 高齢者福祉課 地域包括ケア担当(内線278)

# 行田市の魅力を再発見

～進修館高等学校写真部が集めたフォトジェニックなもの～



**#斎条** 飯田岳玖さん(1年)  
「行田は空が広いです」



**#酒巻導水路** 坪井賢太郎さん(1年)  
「穏やかな流れと道端の花で、散歩に最適な場所です」



**#久伊豆神社** 栗原海斗さん(2年)  
「クイズ番組に出る人がお参りに来るとか来ないとか…」

日常の中にある  
「いいね!」



**#酒巻導水路** 佐野令奈さん(3年)  
「進修館高等学校の近くの導水路です。春には桜が咲くなど、季節を感じられる場所です」



**#水城公園** 吉田光佑さん(1年)  
「市の中心部にありながら、緑豊かな静かで落ちつける場所です」



県立進修館高等学校写真部の皆さん

昨年10月、「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」が県内初の日本遺産として認定されたことを受け、市役所若手職員による日本遺産をテーマとしたまちづくりを目指した政策研究の発表が行われました。その一つとして、「行田市フォトジェニック(※)化事業」が提案されました。

そこで、市民の皆さんに日本遺産をはじめとした市の魅力を再発見してもらうため、県立進修館高等学校写真部の皆さんに市内のフォトジェニックなものを撮っていただいたので、その一部をここで紹介します。

※フォトジェニック…写真写りが良いことや写真向きであること。



**#孝子蔵** 鈴木颯太さん(3年)  
「伝統ある蔵の雰囲気漂っていて、城下町の折れ曲がった道と一度に味わえる場所です」



**#忍城跡** 岡村佳幸さん(3年)  
「結構どっしりしています」

日本遺産  
構成資産



**#奥貫蔵(あんど)** 青野知佳さん(1年)  
「外見は昭和の初めごろに建設したといわれる足袋蔵です。現在は、蕎麦屋として活用されています。とても落ち着いた雰囲気です」



**#高橋家の芭蕉句碑** 森田聖音さん(3年)  
「歴史的な遺産の周りには綺麗な花が咲くものです」



**#埼玉古墳群** 嶋崎莉里さん(3年)  
「さきたま古墳公園内には、埴輪づくりを体験できる場所があります」

その他の写真は、市ホームページでご覧になれます。



県立進修館高等学校教諭  
写真部顧問  
島田 稔さん

これからも生徒たちとともに、このような活動を通して、行政や地域の皆さんと協力し、行田市を盛り上げていきたいです。

## インタビュー

今回、生徒たちには、構図や立ち位置などを意識して撮影するよう指導しました。普段見慣れた場所でも、時間帯や天候によってさまざまな表情を見せてくれます。写真を撮ることは、日常の中に非日常を感じ、新たな発見をすることにつながります。生徒たちの撮った写真が、そのようなきっかけを作れたらよいと思います。行田にはまだまだ魅力的なスポットがあります。ぜひ、皆さんもカメラを片手に市内を歩いてみてください。

▶問い合わせ 広報広聴課広報担当(内線322)

## 友好都市締結20周年を記念して、白河市で「観光物産展」 歓迎レセプション・記念セレモニーが開催されました

文政6年（1823年）の白河・桑名・忍の三藩による三方領知替えを縁に、平成10年11月9日、福島県白河市・三重県桑名市と友好都市提携を結んでから今年で20年目を迎えました。

この歴史的な節目を記念して、9月29日・30日の2日間、3市の市長と市議会議長、物産関係者の出席のもと、「観光物産展」歓迎レセプションおよび記念セレモニーが盛大に開催されました。セレモニーでは、主催者である鈴木白河市長を皮切りに、工藤市長、また桑名市の代表者がそれぞれ各市民の皆さんに向けて、友好関係のさらなる発展を宣言しました。

友好都市締結以来、行政間での連携はもとより、文化や教育、スポーツなどのあらゆる分野で市民間の幅広い交流が行われてきました。市では今日まで築き上げてきた友好の絆をより一層強固なものとするため、今後とも白河市・桑



3市の代表者らが友好の絆を確かめ合いました

名市と協力しながら、さらなる交流事業を推進していきます。（関連記事は31ページ）

▶問い合わせ 秘書課（内線317）

## 日本遺産/足袋蔵コーディネーター養成講座 第5回・第6回を開講します

行田市日本遺産推進協議会では、本市の日本遺産ストーリーやその構成資産である足袋蔵などのPRにご協力いただけるボランティアの方、構成資産の足袋蔵の公開・活用をアシストして下さるボランティアの方を広く募集しています。この「日本遺産/足袋蔵コーディネーター養成講座」の受講後、来年度以降に具体的な活動を行っていただく予定です。なお、講座1回だけの受講もできます。

▶日時・場所・内容

回	日時	場所	内容
5	11月23日(金) 午後1時30分～4時30分	足袋蔵まちづくりミュージアム(行田5-15)	朽木宏さん(NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク代表理事)他による講義「足袋蔵を調べる(足袋蔵の見方・調べ方)」、建物の実測実習、建物の傷みの見方の実習
6	12月7日(金) 午前10時～午後4時30分	ものづくり大学建設棟B1060教室(前谷333)	三原齊さん(ものづくり大学教授)他による講義「足袋蔵を改修し、再活用する」、土蔵のかべ塗りの実習

▶対象 18歳以上の方

▶参加費 無料(昼食代・交通費などは各自負担)

▶主催 行田市日本遺産推進協議会

▶その他 第7回以後は、平成31年1月18日(金)、2月1日(金)・15日(金)に開講予定。

▶申し込み・問い合わせ 電話または住所・氏名・性別・年齢を明記の上、FAXもしくはEメールで文化財保護課 ☎553-3581 【FAX】556-0770 【Eメール】bunka@city.gyoda.lg.jp



## 市制施行70周年・体育協会創立70周年記念 大相撲 行田場所市民限定チケットの 先行販売を行います

市制施行70周年および体育協会創立70周年を記念して、大相撲 行田場所を開催します。

そこで、市民限定チケットの先行販売を行います。

大相撲 行田場所

▶日時 平成31年4月19日(金)

▶場所 行田グリーンアリーナ

市民限定チケットの先行販売

▶日時 11月17日(土)・18日(日)午前10時～午後4時

▶場所 行田グリーンアリーナ

▶対象 市内在住・在勤の方

▶その他 詳しくは、ホームページ

(<https://sumo-jungyo.love/Gyoda2019/>)

をご覧ください。

▶問い合わせ 大相撲行田場所実行委員会事務局 石橋 ☎577-7084(平日の午後1時～4時)

## ボトルウォーター「古代蓮の雫」 のラベルが新しくなりました

本市の日本遺産認定を記念して、10月1日からボトルウォーター「古代蓮の雫」のラベルを一新しました。ラベルには、日本遺産「足袋蔵のまち行田」とロゴマーク、市指定文化財「旧忍町信用組合店舗」、「忍城御三階櫓」があらわれています。

▶販売箇所 水道庁舎、古代蓮の里売店、観光情報館「ぶらっと♪ぎょうだ」、自動販売機(市役所1階ロビー、行田グリーンアリーナ1階ロビーなど) ※自動販売機については、順次、販売となります。

▶販売価格 100円

▶販売本数 15,000本

▶問い合わせ 水道課業務担当 ☎553-0131



ラベルを一新した「古代蓮の雫」

## 鹿山高彦氏が教育委員会委員 に再任されました



鹿山 高彦氏

9月定例市議会で同意を得て、教育委員会委員として鹿山高彦氏(桜町)が再任されました。

▶問い合わせ 教育総務課総務担当 ☎556-8311

## 北海道胆振東部地震災害の 義援金を受け付けています

9月6日に発生した北海道胆振東部地震により被災された方々を支援するため、義援金を受け付けています。義援金箱は次の場所に設置しており、寄せられた義援金は日本赤十字社埼玉県支部を通じて被災地へお送りします。皆さんのご協力をお願いします。

▶設置場所・受付日時

設置場所	受付日時
市役所案内カウンター および福祉課	月～金曜日(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時15分
総合福祉会館 「やすらぎの里」	毎日(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時15分

▶受付期間 平成31年3月31日(日)まで

▶問い合わせ 日本赤十字社埼玉県支部行田市地区(行田市社会福祉協議会内) ☎557-5400

## ご参加ください「市政懇談会」

市では、市民の皆さんの「声」を市政に反映させるため、市政全般についての意見交換を行う「市政懇談会」を開催します。

次の地区で懇談会を開催しますので、ぜひご参加ください。

▶開催日時・場所

【持田】11月22日(木)午後6時30分～8時・持田公民館

【星河】12月6日(木)午後1時30分～3時・星河公民館

▶その他 申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)

## ごみ処理広域化を推進しています

市では、既存のごみ処理施設が老朽化していることから、市の将来を見据え、国の方針や県の計画に基づき、行田市、鴻巣市および北本市によるごみ処理広域化により、2023年度(平成35年度)の稼働を目標に資源循環型社会に対応できるごみ処理施設を整備し、環境負荷、建設費および運営・維持管理費の負担軽減を図ることを目的に事業を推進しています。

### 建設予定地

組合では、平成26年度に各市から選出された方々などで構成する「新施設建設等検討委員会」の審議を経て、鴻巣市の郷地・安養寺地区を建設予定地としました。



### 整備する施設の建設費(概算)および施設の運営・維持管理(20年間)

組合では、「施設整備基本計画(平成29年2月)」で、国の循環型社会形成推進交付金を活用し、熱回収施設(可燃ごみ処理施設)、不燃・粗大ごみ処理施設、プラスチック資源化施設、ストックヤードおよび余熱利用施設を整備することとしています。

組合で整備する施設の建設費(概算)の合計は約248億円で、本市の負担額は約77億円(人口割約31パーセント)としています。また、施設の運営・維持管理(20年間)は、合計で約170億円としています。

なお、実際の予定価格や受注金額は今後の社会情勢や施設の詳細な仕様などにより変わります。

新たに整備する施設	施設規模	建設費(概算)	20年間の運営・維持管理費(概算)
熱回収施設(可燃ごみ処理施設)	約249t/日	約200億円	約127億円
不燃・粗大ごみ処理施設	約25t/日	約25億円	約16億円
プラスチック資源化施設	約17t/日	約19億円	約21億円
ストックヤード	約1,000㎡	約4億円	約6億円
合計	—	約248億円	約170億円
余熱利用施設	施設整備内容などは、組合の新施設建設等検討委員会にて検討		

### 広域化の効果

広域化の効果は、組合の「広域処理に向けた基礎調査(広域化方針)報告書(平成28年2月)」で、熱回収施設(可燃ごみ処理施設)の建設費、運営・維持管理費(20年間)および環境負荷について、広域化(組合で整備した場合)と3市ごとに整備した場合を比較し、すべての項目において広域化した場合の方が優れた結果となっています。

熱回収施設(可燃ごみ処理施設)の建設費では、広域化(組合で整備した場合)の市負担金額は約62億円で、市単独で整備した場合の約82億円と比較すると約20億円(24パーセント)の負担が軽減されるとしています。

### 熱回収施設(可燃ごみ処理施設)建設費の比較

整備主体	施設規模	建設費(概算)	比較
広域化(組合で整備)	約249t/日	約200億円 (行田市負担金額:約62億円)	広域化(組合で整備)した場合約20億円(約24%)の負担軽減
行田市単独で整備	約85t/日	約82億円	

### 事業方式の検討

組合の「PFI等導入可能性調査報告書(平成29年2月)」では、ごみ処理施設の整備・運営について、公設公営方式、公設民営方式、民設民営方式を比較したところ、公設民営方式のDBO方式(\*)を採用することが経済的に最も優位であるとしています。

\*「DBO方式」とは、公共の所有のもとでこれから新たに整備する施設において、その整備と長期包括責任委託による運営を一括発注・契約する方法です。

### 施設整備スケジュール

組合では、昨年度から「余熱利用施設整備に関する検討」および「新ごみ処理施設整備及び運営事業に係る事業者選定アドバイザー業務」を実施し、今年度は施設進入道路に係る設計業務を行うなど、2023年度中(平成35年度中)の稼働を目指して、鋭意準備を進めています。施設整備に係るスケジュールの概要は、次のとおりです。

項目	2019年度(H30年度)	2019年度(H31年度)	2020年度(H32年度)	2021年度(H33年度)	2022年度(H34年度)	2023年度(H35年度)
環境影響評価業務	●	●	●			
事業者選定アドバイザー業務		●	●	●		
用地取得			●			
施設設計・建設工事				●	●	●
施設稼働						●

### 行田市まちづくり出前講座

まちづくり出前講座のメニューに「みんなで考えるごみ問題の現在と未来」がありますので、希望される団体は環境課へ申し込みください。ごみ処理広域化についても説明します。

▶問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎556—9530 または 鴻巣行田北本環境資源組合計画建設課 ☎501—6708

# 「今」からみんなで考えよう! 公共施設の将来

## ～【第4回】地域別住民意見交換会について～

現在策定を進めている「公共施設マネジメント計画」に市民の皆さんの意見を取り入れるため、7月から10月にかけて「公共施設マネジメント計画(案)に関する住民意見交換会」を各地域で開催しました。全14カ所で開催した住民意見交換会には、延べ158人の市民の皆さんに参加していただき、本市の公共施設が抱える課題や今後の取り組みをお伝えするとともに、さまざまなご意見・ご要望を伺うことができました。今回は、開催概要や主な意見などを紹介します。

### 住民意見交換会の開催状況

地区名	開催日	場 所	地区名	開催日	場 所
忍・行田	7月31日(火)	忍・行田公民館	須加	9月18日(火)	須加公民館
佐間	8月7日(火)	佐間公民館	荒木	9月20日(木)	荒木公民館
埼玉	8月9日(水)	埼玉公民館	星宮	9月26日(水)	星宮公民館
持田	8月21日(火)	持田公民館	下忍	9月27日(木)	下忍公民館
星河	8月22日(水)	星河公民館	太井	10月2日(火)	太井公民館
長野	9月11日(火)	長野公民館	南河原	10月3日(水)	南河原公民館
北河原	9月12日(水)	北河原公民館	太田	10月4日(木)	太田公民館

### 主な意見・要望

- 忍・行田公民館は、水城公園の近くにある関係上、観光案内機能も担っている。観光案内を充実させるなど、地域の実情に合わせた機能の検討が必要と考える。
  - 市民に身近な施設よりも機能が重複している大規模施設の見直しを進めてほしい。
  - 公共施設の建て替えの際には、PFI(\*)などの民間資金を活用するべきではないか。
  - 公共施設の再編には、大胆な考え方も必要なのではないか。
  - 施設再編により不便となる人もいるので、移手段の確保もセットで検討するべきである。
  - 小学校は、地域コミュニティにとって大切である。統廃合に反対はしていないが、地域コミュニティを壊すような施設の統廃合はやめてほしい。
  - 老人福祉センター大堰永寿荘を、幅広い世代が利用できる施設とするべきである。
  - これまでをしっかりと検証し、今後の公共施設建設に当たっては、ランニングコストや更新費用などを試算し、長期的な視点をもって判断するべきである。
  - 地域の特性や人口規模などの地域差を考慮し、計画の検討を進めてほしい。
  - スモールタウン構想に基づき、今後のまちづくりを検討をする必要がある。
  - 施設除却後の跡地活用は、地域にも影響することなので併せて示してほしい。
  - 災害時の避難場所としての機能面を考え、施設のあり方を検討してほしい。
  - 小・中学校の統廃合のビジョンを早めに示してほしい。
  - 施設をできるだけ長く使用することも大切だが、ランニングコストなどの負担を考え、除却すべきものは除却していくべきである。
- \*PFI…公共施設などの整備に民間資金とノウハウを活用し、公共サービスを民間主導で行うこと



市では、市ホームページや改革推進室で、引き続き、意見の募集を行っていますので、お気軽にご意見などをお寄せください。

今後、いただいたご意見などを参考に公共施設マネジメント計画をまとめていくとともに、12月頃には、再度市民の皆さんのご意見を伺うためのパブリックコメントの実施を予定していますので、ご協力をお願いします。

▶問い合わせ 改革推進室ファシリティマネジメント担当(内線327)

## 人権問題講演会

- ▶日時 11月17日(土)午前10時～11時30分
- ▶場所 地域交流センターホール
- ▶内容 又野亜希子さん(元幼稚園教諭、元保育士)による講演「命の輝き～車イスから見える世界ってけっこう素敵～」、DVD視聴「命は未来をひらく～事故から10年、車いすママが伝えたいこと～」
- ▶定員 50人(先着順)
- ▶対象 市内在住の方
- ▶参加費 無料
- ▶問い合わせ 同センター ☎559-1399

## コミュニケーション力向上セミナー

- ▶日時 12月20日(木)午後1時～4時
- ▶場所 VIVAぎょうだ学習室
- ▶内容 コミュニケーションとは何かを知り、印象の重要性や傾聴力のポイントを学ぶ。ディスカッションやロールプレイングを通じ、すぐに使えるスキルを身につける。
- ▶対象 市内在住・在勤・在学の方
- ▶定員 30人(先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶持ち物 筆記用具
- ▶その他 ひととき保育(2歳以上の未就学児の保育・無料)は11月22日(木)までに申し込みください。
- ▶申し込み・問い合わせ VIVAぎょうだ ☎556-9301

## フラワーアレンジメント講座 「お正月花アレンジメント」

- ▶日時 12月27日(木)午前10時～正午
- ▶場所 VIVAぎょうだ学習室
- ▶講師 橋本富江さん(行田市男女共同参画推進センター登録団体講師)
- ▶対象 市内在住・在勤・在学の方
- ▶定員 30人(先着順)
- ▶費用 2,000円(花代・器代)
- ▶持ち物 木バサミ、メジャー
- ▶その他 ひととき保育(2歳以上の未就学児の保育・無料)は11月30日(金)までに申し込みください。
- ▶申し込み・問い合わせ 11月20日(火)～12月14日(金)に直接または電話でVIVAぎょうだ ☎556-9301 ※月曜日休館

## ぎょうだ男女共同参画フォーラム2018 「笑顔をもたらす私らしい働き方と生活」 ～落語で伝えるワーク・ライフ・バランス～

- 若手女流の落語家の春風亭鹿の子さん(落語芸術協会所属)が、江戸落語の伝統的な男性社会での厳しい前座修行の経験や、主婦の目線も織り交ぜながら「笑顔をもたらす私らしい働き方と生活」をテーマにワーク・ライフ・バランスについて講演を行います。
- また、行田アンサンブル協会と米娘舞娘によるミニコンサートも開催します。
- ▶日時 12月16日(日)午後1時開演(午後0時30分開場)
  - ▶場所 商工センターホール
  - ▶定員 400人
  - ▶参加費 無料※要入場整理券
  - ▶その他 手話通訳を行います。また、入場整理券は11月14日(木)からVIVAぎょうだ、地域づくり支援課、南河原支所、北河原・須加・荒木・埼玉・太田・太井公民館で配布します。
  - ▶問い合わせ VIVAぎょうだ ☎556-9301

## 人権尊重社会をめざす県民運動強調週間 人権啓発イベント「ヒューマンスクウェア」



友近890さん

- ▶日時 12月1日(土)午前10時～午後8時
- ▶場所 エルミここのすセントラルコート(鴻巣市本町1-1-2)
- ▶内容  
①友近890(ともちかやっくん)さんによる人権トーク&コンサート  
②人権啓発ポスターの展示  
③子ども向け工作コーナー  
④人権啓発DVDの上映  
⑤コバトン、ひなちゃんとのふれあい
- ▶入場料 無料
- ▶問い合わせ 県人権推進課 ☎048-830-2258

## 防災行政無線の情報伝達訓練を実施します

- 自然災害や武力攻撃などの発生時に備えて、防災行政無線を利用した全国瞬時警報システム(Jアラート)の全国一斉情報伝達訓練を次のとおり実施しますのでご注意ください。
- ▶試験日時 11月21日(木)午前11時ごろ
  - ▶放送内容 上りチャイム音→「これはJアラートのテストです(3回繰り返す)。こちらは防災行田です」→下りチャイム音
  - ※Jアラートとは、国が把握した時間的に余裕がない緊急情報を市町村の防災行政無線などを利用して瞬時に伝達するシステムです。
  - ▶問い合わせ 防災安全課防災担当(内線282)

## 交通災害共済見舞金の請求をお忘れなく

- 市では、交通災害共済加入者が交通事故に遭った場合に、入院・通院日数などに応じて見舞金を給付しています。
- 事故の翌日から2年以内(後遺障害は3年以内)であれば、見舞金の請求ができます。1日のみの通院の方や自転車などで転んでけがをした方なども、まずは防災安全課にご相談ください。
- ▶見舞金の種類 死亡見舞金、後遺障害見舞金、医療見舞金
  - 交通災害共済に加入しましょう
  - 市では年間を通して加入を受け付けています。
  - ▶費用 一人年額500円(10月以降の加入250円)
  - ▶受付場所 同課
  - ▶問い合わせ 同課交通担当(内線284)

## 忍城のパープルライトアップ

- 毎年11月12日～25日の2週間は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。期間中、女性に対する暴力根絶運動のシンボルであるパープルリボンにちなみ、忍城を紫色にライトアップします。
- 皆さんでライトアップを楽しみながら、この機会にドメスティック・バイオレンスについて考えてみましょう。なお、「女性に対する暴力をなくす運動」の詳細は、内閣府男女共同参画局ホームページをご覧ください。
- ▶日時 11月12日(月)～25日(日)午後5時～10時(予定)
  - ▶問い合わせ VIVAぎょうだ ☎556-9301

## 秋の火災予防運動

11月9日(金)から15日(木)まで、全国一斉秋の火災予防運動期間です。この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、財産の損失を防ぐことを目的に実施します。

防火標語(平成30年度全国統一防火標語)  
忘れてない? サイフにスマホに火の確認

## 住宅防火いのちを守る7つのポイント 3つの習慣・4つの対策

### 3つの習慣

- ・寝たばこは、絶対やめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

### 4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
  - ・寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
  - ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
  - ・お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。
- ▶問い合わせ 消防本部予防課予防担当 ☎550-2121

## 住宅用火災警報器設置に関するアンケートにご協力を

消防本部では、住宅用火災警報器の設置率向上を図るために、アンケート調査を実施します。消防職員が、任意抽出した世帯を訪問する場合がありますので、ご協力をお願いします。訪問時には必ず身分証明書を提示しますので、ご確認ください。

なお、消防署が特定の業者に依頼して住宅用火災警報器を直接販売することや、部屋に入っただけの確認や点検を行うことは一切ありません。悪質な訪問販売なども報告されていますので、ご注意ください。

- ▶問い合わせ 消防本部予防課予防担当 ☎550-2121

## 体力づくりで介護予防 ～フィットネスクラブ提携事業～ **チャレンジ・ザ・ジム!**

年齢を重ねるごとに体力や身体機能は少しずつ低下していきます。元気な状態を長く維持するためには、体を動かし、自分に合った運動習慣をもつことが大切です。

「チャレンジ・ザ・ジム!」では、高齢者でも自分らしく運動習慣を身に付けることができます。フィットネスクラブへ通う自信やきっかけがなかった方も、この機会にチャレンジしてみませんか。

クラブ名	所在地	設備	特徴
スポーツフィールド行田	緑町8-8	ジム、プール、スタジオ	サウナやジャグジー、無料のコーヒーが飲めるラウンジを完備しています。目的に合わせたジムプログラムもあります。
コナミスポーツクラブ行田	持田1-4-56	ジム、プール、スタジオ	施設内がワンフロアのため高低差がなく、スタジオ・プール共に初めての方でも参加しやすいプログラムを設定しています。

▶実施期間 平成31年1月4日(金)～3月31日(日)

▶内容 一覧の中からフィットネスクラブを選択し、期間中に12回通い、運動メニューなどを実施します。

▶対象

- ・市内在住の65歳以上の方
- ・医師から運動制限を受けていない方
- ・介護保険料の滞納のない方
- ・当該事業に一度も参加したことがない方

▶定員 50人(先着順)

▶自己負担額 3,600円(1回300円×12回分)

▶申し込み・問い合わせ 11月19日(月)から直接高齢者福祉課地域包括ケア担当(内線278)



### 特定健診未受診者の方へ 電話での受診案内を実施します

行田市国民健康保険に加入中の方を対象に、特定健康診査(特定健診)がお済みでない方に対して勧奨の電話を行います。特定健診をより多くの方に受診していただくために、現在受診されていない方に対しての電話勧奨を11月から行います。

▶電話勧奨委託業者 株式会社ニチイ学館

▶電話番号 0120-216-461

▶注意

- ・電話の際、金銭の振り込みなどを依頼することはありません。受診済みの方、または行田市国民健康保険の被保険者でなくなった方について行き違いが生じた場合は、ご容赦ください。
- ・特定健康診査と市の補助を受ける人間ドック(併診ドック)の両方を受診することはできません。

職場健診を受診した方へ

国民健康保険加入中の方で、受診結果を提供していただいた方に、粗品を差し上げます。ただし、市の特定健康診査と同じ検査項目を含んでいるものに限り、期間内に受診した職場健診の結果、国民健康保険証、受診券を同課へお持ちください。

▶問い合わせ 保険年金課国保担当(内線271・272)

### 行田市国民健康保険運営協議会の 委員を募集します

市では、国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議するため、行田市国民健康保険運営協議会を設置しています。このたび、現委員の任期が満了となることから、被保険者(加入者)の意見を反映させることを目的として、被保険者を代表する委員を次のとおり募集します。

▶応募資格 行田市国民健康保険被保険者の資格を有し、属する世帯の国民健康保険税に滞納がない満20歳以上の方で、平日昼間の会議(年4回程度)に出席できる方。

ただし、次に該当する方は応募できません。

- (1)既に本市の他の審議会などの委員になっている方
- (2)市職員および市議会議員

▶募集人数 1人

▶任期 平成31年1月1日から3年間

▶応募方法 住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、応募理由および市の国民健康保険に対する考え(800字程度)を記入した書類(様式自由)を持参または郵送により提出してください。

▶申し込み 〒361-8601 行田市本丸2-1 行田市役所保険年金課内「国保運営協議会の委員募集」係

▶締め切り 11月21日(水)必着

▶選考方法 書類審査により行い、結果は全員に通知します。なお、応募書類は返却しません。

▶問い合わせ 同課国保担当(内線273)

### 工藤市長がご長寿の方々に 表敬訪問しました

平成30年度に100歳を迎えられる19人の皆さんの中から、3人の方を工藤市長が表敬訪問し、国から預かった内閣総理大臣の祝い状および銀林とともに、市からの記念品をお届けし、長寿を祝福しました。

皆さんお元気で、思い出や長生きの秘訣など、数多くの話を伺うことができました。

▶問い合わせ 高齢者福祉課高齢福祉担当(内線225)



須永 イチ さん



横山 清子 さん



小林 義雄 さん

### 第5回認知症フォーラム 「老いの精神医学—脳とこころ—」

▶日時 11月10日(土)午後2時45分～5時

▶場所 熊谷文化創造館さくらめいと月のホール(熊谷市拾六間111-1)

▶内容 天野直二さん(岡谷市民病院院長)による講演「老いの精神医学—脳とこころ—」

▶定員 200人(先着順)

▶入場料 無料

▶主催 公益財団法人西熊谷病院(埼玉県認知症疾患医療センター)

▶後援 行田市

▶問い合わせ 同病院 ☎599-0930

### 高齢者カラオケ教室(秋コース)

▶日時 11月28日～12月19日の毎週水曜日(全4回)午前9時30分～11時30分

▶場所 総合福祉会館「やすらぎの里」第2研修室

▶対象 市内在住でおおむね65歳以上の方(年度内65歳可)※夏コース参加者を除く

▶定員 35人(申し込み多数の場合は抽選)

▶参加費 無料

▶持ち物 筆記用具、飲み物

▶申し込み・問い合わせ 11月14日(水)午後5時までに電話または直接行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

### 行田市デマンドタクシー事業の 指定乗降場所を募集します

平成31年度の「行田市デマンドタクシー」指定乗降場所の更新に伴い、新たに指定乗降場所の登録を希望する店舗・事業所などを募集します。なお、指定乗降場所に登録されるのは、平成31年4月1日からです。

▶募集分類 A医療機関、B鍼灸・接骨・整骨院、C福祉施設(高齢者)、D福祉施設(障害者)、E商業施設・店舗など、F金融機関、Lその他

▶登録条件 市内に店舗・事業所などが所在していること

▶申し込み 地域づくり支援課で配布している「指定乗降場所登録申請書」(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、12月28日(金)までに直接同課へ提出してください。ただし、申し込みできるのは、店舗・事業所などの代表者(責任者)に限ります。

▶問い合わせ 同課くらし安心担当(内線252)



## 平成31年度保育所などの入所の 二次申請を受け付けます

- ▶入所時期 平成31年4月
- ▶対象 保護者の就労などにより、保育所などでの保育の必要のある乳幼児  
※利用に当たっては、市から保育の必要性の認定を受ける必要があります。
- ▶申請書類の配布および受付期間 11月19日(月)～平成31年2月12日(火)
- ▶配布および受付場所 子ども未来課
- ▶その他
  - ・二次申請分の入所選考は一次申請分の入所選考後となるため、状況によっては、希望の保育所などへ入所できない場合があります。
  - ・市外の保育所などを利用する場合は、同課へ問い合わせください。
- ▶問い合わせ 同課保育担当(内線263)



## 平成31年度学童保育室入室の 二次申請を受け付けます

- ▶入室時期 平成31年4月
- ▶対象 保護者の就労などにより、昼間常時留守となる家庭の小学生
- ▶申請書類の配布および受付期間 11月19日(月)～平成31年2月12日(火)
- ▶配布および受付場所 子ども未来課
- ▶その他
  - ・二次申請分の入室調整は一次申請分の入室調整後となるため、状況によっては希望の学童保育室へ入室ができない場合があります。
  - ・入室決定は申し込み順ではありません。お子さんの学年や保護者の勤務状況などを審査し入室の必要性が高い方から決定します。
- ▶問い合わせ 同課子ども未来担当(内線262)



## 行田市浮き城のまち・子育てジョイ・ハッピー事業の 協賛店舗を募集します

行田市浮き城のまち・子育てジョイ・ハッピー事業は、第3子以降のお子さんの誕生を祝して、18,000円分の「行田市子育てハッピー券」を保護者に贈呈するもので、本事業に協賛いただいている店舗が用意したお祝いセットを引き換えるものです。本事業に協賛していただける店舗を募集しますので、ぜひご応募ください。

- ▶事業内容  
協賛店舗に3,000円相当分のお祝いセットをご用意いただき、行田市子育てハッピー券と引き換えに提供します。(お祝いセット例：ケーキと焼き菓子のセット、オードブルのセット、スキンケアセットなど)
- ▶応募方法  
子ども未来課で配布している登録申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、お祝いセットの写真と一緒に同課へ申し込みください。

- ▶その他
  - ・3,000円相当分のお祝いセットの用意が難しい場合は、1,000円または2,000円相当分のセットでも可能です。
  - ・協賛店舗は、市ホームページやパンフレットなどに掲載します。事業所のPRになる他、子育て家庭に優しい店としてイメージアップが期待できます。
- ▶問い合わせ 同課給付担当(内線292)



## 新入学児童生徒学用品費を入学前 に支給します

平成31年4月に市内小・中学校に入学されるお子さんがいる家庭で、経済的に困りの保護者の方に就学援助の新入学児童生徒学用品費を入学前の2月に支給します。

- ▶対象
  - ・平成31年1月1日現在で市内に居住している方
  - ・児童扶養手当を受給している世帯または平成29年中の所得が「準要保護」の基準に該当する世帯
- ▶申請期限  
【2月支給分】12月28日(金)まで(必着)  
【5月支給分】平成31年3月29日(金)まで(必着)
- ▶申請方法 「平成30年度行田市就学援助費支給申請書」に必要書類を添えて教育総務課へ持参してください。※中学校入学予定の小学6年生のうち、すでに就学援助の支給を受けている方は申請不要です。
- ▶問い合わせ 同課財務施設担当☎556—8311



## 障がい者無料法律相談

埼玉県弁護士会では、障がい者週間に合わせ、障がい者を対象とした法律相談を実施します。弁護士が電話またはFAXで障がい者本人の他、ご家族や支援者からの相談もお受けします。

- ▶日時 12月3日(月)午前10時～午後4時
- ▶電話番号 048—866—2290
- ▶FAX 048—866—2223
- ▶費用 無料
- ▶問い合わせ 同会法律相談センター☎048—710—5666



## みんな幸せ・共生社会 県民のつどい

障がいや障がい者への理解を深め、お互いを尊重しあう共生の心を育む地域づくりを目的として「みんな幸せ・共生社会 県民のつどい」を開催します。

- ▶日時 11月18日(日)午前10時15分～午後3時40分
- ▶場所 「みらい」文化ホール、中央公民館第1学習室など
- ▶内容 手話講座、小中高等学校・特別支援学校ステージ発表、障がい者絵画展、作品展、特別支援教育機器展、障がい者施設物品販売など
- ▶入場料 無料
- ▶主催 埼玉県、埼玉県教育委員会、行田市、行田市教育委員会、埼玉県障害者協議会、埼玉県特別支援教育推進協議会
- ▶その他 記念式典出席者に記念品を差し上げます。
- ▶問い合わせ 県障害者福祉推進課☎048—830—3294【FAX】048—830—4789

## 特別障害者手当・障害児福祉手当 を支給します

### 特別障害者手当

- ▶支給額 月額26,940円
- ▶対象 20歳以上で、身体または精神の重度の障害により、日常生活において常時特別な介護が必要な方  
※施設に入所中の方や3カ月以上継続して入院している方は受けられません。

### 障害児福祉手当

- ▶支給額 月額14,650円
- ▶対象 20歳未満で、障害や疾病などにより、日常生活において常時介護が必要な状態の方。  
※施設に入所中の方や障害を支給事由とする年金を受給している方は受けられません。

- ▶その他
  - ・申請を受け付けた月の翌月分から支給の対象になります。なお、原則として専用の診断書により、「常時(特別な)介護が必要な状態」に該当するかどうかの審査がありますので、申請しても手当の対象外になる場合があります。
  - ・いずれの手当にも所得制限があります。
- ▶問い合わせ 福祉課障害福祉担当(内線258・265)



# 人事行政の運営状況を公表します

平成29年4月1日から平成30年3月31日までの人事行政の運営状況(給与公表に係る部分を除く)の概要を公表します。  
なお、詳細は、市ホームページおよび市政情報コーナーをご覧ください。

## 1 職員の任免および職員数に関する状況

(1)平成29年度における職員の採用状況

一般事務職	土木技術職	電気技術職	保育士	学芸員	消防職	教育職(指導主事)	市費負担教職員	計
14人	1人	1人	3人	1人	3人	3人	20人	46人

(2)平成29年度における職員の退職の状況

定年退職	勸奨退職	普通退職	その他(死亡、免職、任期付、復職など)	計
6人	2人	6人	24人	38人

## 2 職員の人事評価の状況

人事評価の状況

評価期間	4月1日から12月31日(能力考課) 4月1日から翌年3月31日(実績考課)
被考課者	任期付短時間勤務職員・臨時・非常勤職員を除く全職員
考課者	被考課者ごとに考課者を定める
評価区分	実績および能力考課について評価する
活用方法	職員の処遇、人材育成など

## 3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1)勤務時間の概要(標準的なもの)

1週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間
38時間45分	午前8時30分	午後5時15分	正午～午後1時

(2)年次有給休暇の取得状況(一般職員)

	平成28年	平成29年	対前年増減
平均取得日数	7.3日	7.8日	0.5日

(注)期間は各年1月1日から12月31日までの1年間です。

(3)病気休暇、介護休暇および組合休暇の取得状況

病気休暇	介護休暇	組合休暇
37人	0人	0人

(4)育児休業などの取得状況

休業の種類	育児休業		育児短時間勤務		部分休業	
	うち新規	うち新規	うち新規	うち新規	うち新規	うち新規
取得者合計	16人	7人	0人	0人	8人	1人
うち女性	16人	7人	0人	0人	8人	1人
男性	0人	0人	0人	0人	0人	0人

※上記以外の休業制度はありません。

(5)時間外勤務の状況

職員1人当たりの月平均(時間外勤務時間数)	6.0時間
-----------------------	-------

## 4 職員の分限および懲戒処分の状況

(1)分限処分の状況

区分	降任	免職	休職	降給
勤務成績が良くない場合	0人	0人	0人	0人
心身の故障の場合	0人	0人	4人	0人
職に必要な適格性を欠く場合	0人	0人	0人	0人
職制などの改廃などにより過員を生じた場合	0人	0人	0人	0人
刑事事件に関し起訴された場合	0人	0人	0人	0人
条例で定める事由による場合	0人	0人	0人	0人

(2)懲戒処分の状況

区分	戒告	減給	停職	免職
法令に違反した場合	0人	0人	0人	0人
職務上の義務に違反したまたは職務を怠った場合	0人	0人	0人	0人
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあった場合	0人	0人	0人	0人

## 5 職員のサービスの状況

営利企業等従事の許可状況

営利企業などの従事の内容	許可件数	摘要
営利を目的とする私企業を営むことを目的とする会社その他の団体の役員などの地位を兼ねる場合	0	
自ら営利を目的とする私企業を営む場合	0	
報酬を得て事業または事務に従事する場合	2	市史編さん委員会専門委員 大学非常勤講師

## 6 職員の退職管理の状況

平成29年度定年退職者(課長級以上)の再就職の状況

職位	退職者数	再就職者数	再就職先	
			再任用	その他(外郭団体など)
部長級	1人	1人	1人	0人
次長級	0人	0人	0人	0人
課長級	1人	1人	1人	0人
計	2人	2人	2人	0人

## 7 職員の研修の状況

研修の状況

研修区分	研修内容・派遣先など(カッコ内は修了者数)
一般研修(市単独)	・新規採用職員研修(63人)・管理監督職研修(20人) ・一般職員研修(29人)
一般研修(四市共同)(行田・加須・羽生・鴻巣)	・初級職員研修(12人)・民法・行政法研修(4人) ・法制執務研修(3人)・監督者研修(6人) ・OJT研修(13人)
特別研修	・考課者研修(16人)・人事考課制度研修(82人) ・障害者差別解消法研修(169人)・人権問題研修会(125人) ・キャリアアップ研修(52人)・メンタルヘルス研修(114人) ・ハラスメント防止研修(80人)・ワークライフバランス研修(68人) ・日本通関士会主催研修(329人)
自己啓発促進	・通信教育講座(7人)
派遣研修	・自治大学校(2人)・市町村アカデミー(7人) ・友好都市職員交流研修(2人)・選択研修(81人) ・階層別研修(109人)・特別研修(7人) ・人づくりセミナー(6人)・国土交通大学校(1人) ・政策研究成果発表会(3人)・その他各種研修会(16人)

## 8 職員の福祉および利益の保護の状況

(1)健康診断の状況

区分	受診者	受診率
定期健康診断	473人	89.4%
胃がん検診	104人	19.7%
大腸がん検診	448人	84.7%

(2)公務災害の発生状況

区分	人数
公務災害	4人
通勤災害	0人

## 9 勤務条件に関する措置の要求の状況

前年度からの継続件数	平成29年度要求件数	完結件数	翌年度継続件数
0件	0件	0件	0件

## 10 不利益処分に關する不服申立ての状況

該当なし

▶問い合わせ 人事課人事給与担当(内線208)

# ～11月は児童虐待防止推進月間です～

虐待によって子供たちが傷付く悲しい事件がたびたび起きています。子どもへの虐待は、子育ての中で「いつでも」「どんな家庭にも」起こり得る問題であり、虐待から子どもを守るには、早期発見、早期対応が大切です。

## 児童虐待とは

子どもの心や体を傷付け、健やかな成長、発達を損なう次のような行為です。

### 心理的虐待

言葉による脅し、無視、きょうだい間の差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(DV)、心理的に影響を与えるなどの行為。

### 身体的虐待

殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせるなどの行為、また、不自然な傷やあざが児童にあるなどの行為。

## みんなで防ぐ児童虐待

子育てをめぐる家庭環境などの変化により、親が孤立して子育てに自信をなくしたり、不安や悩みなどから虐待へと発展したりするケースが増えています。子育ての不安に苦しむ親に対して、専門機関や近隣の人たちが協力し合いながら援助の手を差し伸べることが大切です。

### 一人で悩まず相談を

相談者の秘密は守られますので、次のような場合は迷わずご相談ください。

- 自分の子育てに悩みや不安がある
- 虐待に気付いた、また虐待を疑われるような子どもを発見した

### 養育怠慢(ネグレクト)

子どもを家に閉じこめる、食事を与えない、風呂に入れない、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない、保護者以外の同居人による虐待を放置するなどの行為。

### 性的虐待

子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にするなどの行為。

## 児童相談所全国共通ダイヤル 189(イチハヤク)

※児童相談所に通告・相談ができる全国共通の短縮の電話番号

- 熊谷児童相談所 ☎521-4152

### 子育てにお悩みの方

- 子育て総合支援窓口(子ども未来課内) ☎556-2011
- 家庭児童相談室(内線268)
- 保健センター ☎553-0053

## 子育て経験者による家庭訪問型子育て支援サービスを利用したい方

- こそだて応援専用ダイヤル ☎070-2796-8856
- ▶問い合わせ 子ども未来課給付担当(内線292)

## クリスマスリースを作りました

- ▶日時 12月1日(土)午前10時30分～正午
- ▶場所 児童センター遊戯室
- ▶内容 自然の材料を使った簡単でかわいいうちリースの制作
- ▶定員 15人(先着順)
- ▶費用 500円(材料費)
- ▶その他 未就学児が参加する場合は保護者同伴
- ▶申し込み 11月10日(土)～22日(木)に直接または電話で直接同センター
- ▶問い合わせ 同センター ☎554-5706

## こども食堂フォーラム ～広げよう!こどもの居場所～

- こども食堂や学習支援、プレーパークなど、地域のボランティアによる「子どもの居場所づくり」に取り組む団体とそのような団体を支援するNPOや企業が一堂に会するイベントを開催します。
- こども食堂や学習教室などを利用したい方、運営に関心がある方、ボランティアをしてみたい方など多くの皆さんのお越しをお待ちしています。
- ▶日時 11月26日(月)午後0時30分～5時
  - ▶場所 ソニックシティビル地下1階 第1展示場(さいたま市大宮区桜木町1-7-5)
  - ▶入場料 無料
  - ▶その他 一部のイベントは事前予約優先。詳細は、県ホームページをご覧ください。
  - ▶問い合わせ 県少子政策課子育て環境整備担当 ☎048-830-3322



# ～公平な税負担を確保するために～ 滞納整理強化期間実施中

市では、皆さんに納めていただいた税金により、快適で住み良いまちづくりを行っています。税金は、皆さんの生活に欠かすことのできない行政サービスを推進するための大切な財源です。

税金は納期限内に納めていただくことが原則です。納期限内に納付しないで滞納になると、「うっかり」の悪意のない納め忘れの場合でも、法律に基づき差押えという滞納処分を受けることがあります。

**督促状発送後、10日を経過した日までに完納しないときは、**

**「滞納者の財産を差し押さえなければならない」と法律で規定されています。**

## 平成29年度差押えなどの実績

差押財産	件数
不動産	1件
自動車	2件
預貯金	110件
給与・年金	59件
生命保険	28件
その他	2件
合計	202件

## 納税相談はお早めに

病気や失業などのやむを得ない事情により納付が困難な方は、早期にご相談ください。

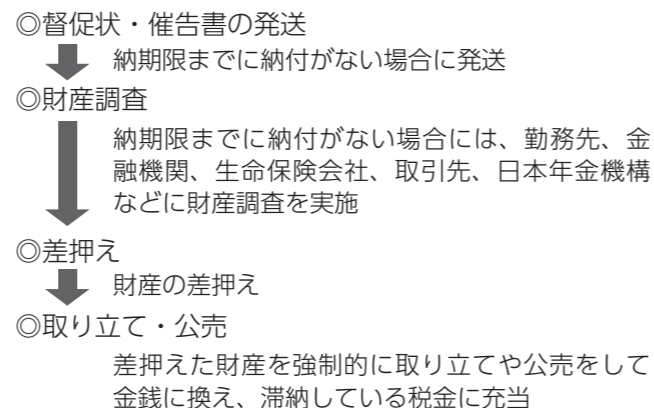
市役所の通常業務時間内に来庁できない方のために、次のとおり納税相談窓口を開設していますので、ご利用ください。

### 休日・夜間窓口

- 休日 毎週日曜日の午前8時30分～正午  
※年末年始を除く
- 夜間 毎週火曜日の午後5時15分～7時  
※祝日および年末年始を除く
- 場所 収納課

▶問い合わせ 収納課収納担当(内線236・237)

## 滞納処分の流れ



## 口座振替をご利用ください

市税は口座振替で納付できます。安心・確実・便利な口座振替をぜひご利用ください。市内金融機関または市役所で申し込みできます。※収納課での申し込み手続きは、キャッシュカードでもできます。

## コンビニで納付できます

市税はコンビニエンスストアで納付できます。休日・夜間、時間を問わずに納付できますので、ぜひご利用ください。なお、納期限を過ぎた納付書など、取り扱いができない場合があります。ご注意ください。

## 電話での納付確認を実施中

市税の未納がある方に「行田市納税コールセンター」から、電話で納付の確認と納付の呼び掛けを行っています。

## 平成30年分青色決算説明会などのお知らせ

青色決算書などの作成方法や作成に当たっての注意点などについて、次のとおり説明会を開催します。

### 営業・不動産・農業所得を有する白色申告者

- ▶日時 12月12日(水)午前10時～正午
- ▶場所 中央公民館第1学習室

### 営業所得および不動産所得を有する青色申告者

- ▶日時 12月12日(水)午後2時～4時
- ▶場所 中央公民館第1学習室
- ▶注意
  - ・各決算説明会では、消費税軽減税率制度説明会も併せて開催します。
  - ・加須市や羽生市でも決算説明会を開催しています。詳しくは、行田税務署まで問い合わせください。

- ▶問い合わせ 行田税務署個人課税第一部門 ☎556-2121(自動音声案内で2番を選択)



## 固定資産税に関する土地現況調査を行っています

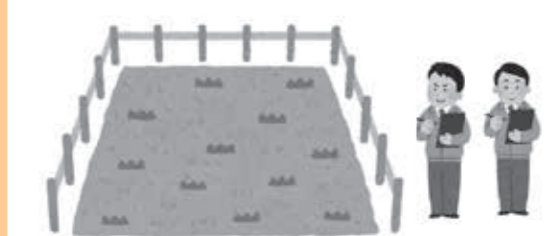
市では、現在、「固定資産評価補助員証」を携帯した職員が、2人1組で市内の土地の利用状況について現況調査を行っています。ご理解とご協力をお願いします。

なお、土地の利用状況が変わった場合は、税務課までご連絡ください。その後、職員が現況調査を行います。

### 【変更例】

- ・農地から駐車場や資材置き場などに変えたとき
- ・土地に太陽光発電設備を設置したとき
- ・建物を壊して更地にしたとき

- ▶問い合わせ 同課資産税担当(内線233)



## 税務課臨時職員を募集します

- ▶雇用期間 平成31年1月15日(火)～3月31日(日)
- ▶勤務時間 午前8時30分～午後5時(休憩1時間、月～金曜日の週5日勤務)
- ▶勤務場所 税務課
- ▶業務内容 市・県民税(住民税)課税事務の補助(書類整理や簡単なパソコン操作など)
- ▶募集人数 5人
- ▶時給 900円
- ▶選考方法 面接の上、選考します。
- ▶面接日 12月14日(金)
- ▶申し込み 市販の履歴書(写真貼付)に必要事項を記入の上、12月7日(金)までに税務課に持参してください。
- ▶問い合わせ 同課市民税担当(内線231・232)



埼玉県と行田市からのお知らせ

# ストップ!滞納

県税 市税

税金の滞納は、期限内に納税している方との公平を欠くものです。埼玉県・市町村では、集中的に滞納者への催告や財産の差押えなどを行います。特別な事情があって納税できない場合は、ご相談ください。

**滞納整理強化期間**  
平成30年10月～平成30年12月

「彩の国」さいたま 埼玉県 行田市 埼玉県・市町村 個人住民税徴収確保対策協議会

## 夢ある埼玉就活プロジェクト 合同企業面接会

- ▶日時 11月29日(木)正午～午後4時(午前11時から受け付け)
- ▶場所 大宮ソニックシティ地下展示場(さいたま市大宮区桜木町1-7-5)
- ▶内容 企業担当者との面接
- ▶対象 平成31年3月大卒等卒業予定者および44歳以下の既卒者
- ▶持ち物 ハローワークカード(お持ちの方) ※履歴書不要
- ▶その他 事前申し込み不要。参加企業は140社を予定(10月中旬に埼玉労働局ホームページ「イベント情報」欄に掲載)。
- ▶問い合わせ ハローワーク行田 ☎556-3151

## 11月は労働保険適用促進 強化月間です

労働保険は労災保険と雇用保険の総称で、政府が管理運営している強制加入の保険制度です。労働者が業務上負傷した場合や失業した場合などに必要な保険給付を行っています。

事業主は、原則として、労働者を一人でも雇用していれば加入手続きを行い、労働保険料を納めなければなりません。まだ加入されていない事業主の方は、速やかに加入手続きを行うようお願いします。

なお、手続き指導および加入勧奨によっても自主的な加入手続きを行わない事業主に対しては、強制的な加入を含めた対策を実施しています。

- ▶問い合わせ 行田労働基準監督署 ☎556-4195、  
行田公共職業安定所 ☎556-3151、  
埼玉労働局労働保険徴収課 ☎048-600-6203

## 第1回行田農業まつり

- ▶日時 12月1日(土)午前9時30分～午後3時
- ▶場所 JAほくさい行田中央支店広場(富士見町1-8-1)
- ▶内容 市内農産物・加工品および年末食品の展示・即売、抽選会 ※抽選券は場内で買い物をした方に配布
- ▶主催 行田市農業祭実行委員会、JAほくさい行田中央支店
- ▶その他 行田市農産物品評会を同時開催
- ▶問い合わせ 同実行委員会事務局(農政課内・内線386)または同支店 ☎556-1171



## 行田西の市

- ▶日時 12月6日(木)午後3時～9時(交通規制は午後3時～9時30分)
- ▶場所 愛宕神社(行田24-15)周辺
- ▶主催 愛宕神社氏子総代会
- ▶その他 会場および会場周辺での無人飛行物体(ドローンなど)の使用を禁止します。
- ▶問い合わせ 行田市観光協会(商工観光課内・内線382)

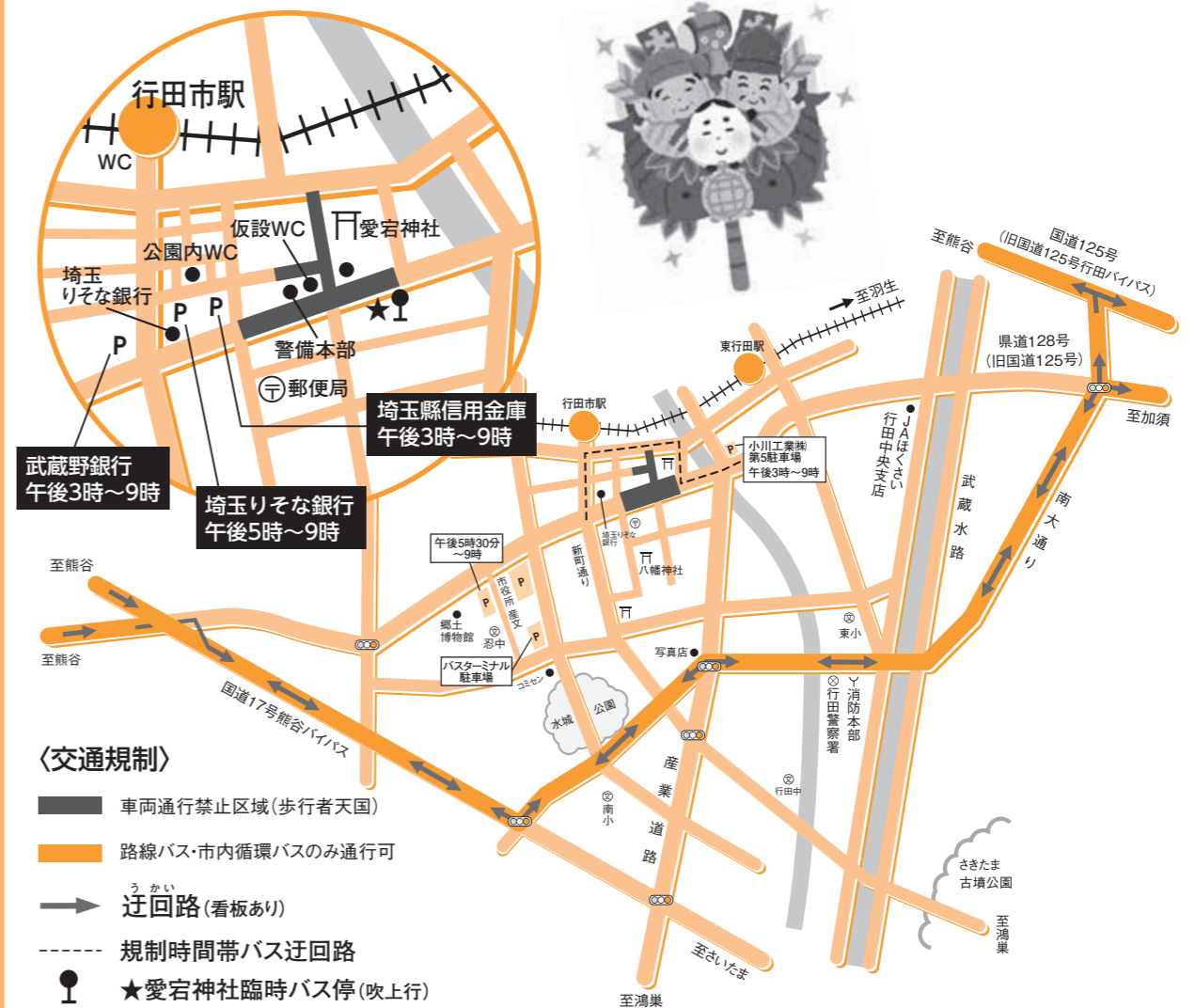
## 県民の日「水循環センター探検ツアー (下水道施設見学会)」を開催します

- ▶日時 11月17日(土)  
【午前の部】午前10時～正午  
【午後の部】午後1時～3時

### ▶見学場所

施設名	所在地	電話番号
荒川水循環センター(埼玉県下水道公社 荒川左岸南部支社)	戸田市笹目5-37-14	048-421-5861
元荒川水循環センター(埼玉県下水道公社 荒川左岸北部支社)	桶川市大字小針領家939	048-728-2011
新河岸川水循環センター(埼玉県下水道公社 荒川右岸支社)	和光市新倉6-1-1	048-466-2400
中川水循環センター(埼玉県下水道公社 中川支社)	三郷市番匠免3-2-2	048-952-3351
古利根川水循環センター(埼玉県下水道公社 古利根川支社)	久喜市吉羽772-1	0480-22-3819

- ▶内容 下水道施設を開放し、探検ツアーを行います。見学しながらスタンプを集め、クイズに答えると景品を差し上げます。さらに、抽選ですてきな賞品をプレゼントします。
- ▶参加費 無料
- ▶主催 公益財団法人埼玉県下水道公社
- ▶その他 小学生以下は保護者が同伴してください。なお、事前申し込みは必要ありません。
- ▶問い合わせ 上記の各施設



## 県北総合相談センター 出張法律相談会

- ▶日時 11月15日、12月20日の木曜日午後1時30分～4時30分
- ▶場所 深谷市男女共同参画推進センター(L・フォルテ)(深谷市上柴町4-2-14・キラ上柴内)
- ▶相談内容 相続、遺言、登記、債務整理、成年後見、不動産の名義変更など
- ▶相談方法 面談相談(1組1時間、要予約)
- ▶相談料 無料
- ▶主催 埼玉司法書士会
- ▶申し込み 総合相談センター ☎048-838-7472
- ▶問い合わせ 同会事務局 ☎048-863-7861



## ごみゼロ運動を実施します

生活環境の美化を図るため、全市民参加の市内一斉清掃(ごみゼロ運動)を行いますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。

- ▶日時 11月18日(日)午前8時～10時  
※悪天候の場合は25日(日)に実施します。なお、悪天候などにより中止する場合は午前6時30分に防災行政無線でお知らせします。
- ▶問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎556-9530

## 納期のお知らせ(11月分)

- 普通徴収(納付書や口座振替で納めていただく方)
- 固定資産税・都市計画税・・・4期
  - 国民健康保険税・・・5期
  - 介護保険料・・・5期
  - 後期高齢者医療保険料・・・5期

納期限 11月30日(金)

- 市税などの納付には、「安心! 確実! 便利!」な口座振替をご利用ください。
- 納付の相談は随時収納課で実施しています。
- ▶問い合わせ 同課収納担当(内線236・237)

## 各種相談 (11月15日～12月14日)

相談	場所	期日	時間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	11月27日(火) 12月13日(木)	※予約はその月の1日から(土・日曜日、祝日の場合は翌日) 午前9時20分～正午 午後1時40分～4時20分	地域づくり支援課(内線252)
行政機関に対する意見・要望	産業文化会館 2階会議室	11月19日(月)	午後1時30分～3時30分	
消費生活多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時30分～午後3時30分	消費生活センター(内線495)
結婚	VIVAぎょうだ	12月2日(日)	午前10時～正午	NPO法人行田結婚支援センター ☎090-2416-9692
不動産	市役所	11月21日(水)	午前9時～正午	公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会北埼玉支部 ☎562-5900
相続、遺言、離婚、日常生活の困り事	産業文化会館 2階会議室	12月12日(水)※予約制	午後1時～5時(受け付けは午後4時まで)	埼玉県行政書士会 埼玉支部 ☎554-2702
夫婦関係・DVなど(予約制)	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※土曜日は市内在住の方を対象に電話相談も受け付けます。	午後1時～4時(電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
内職	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時～午後5時	商工観光課(内線383)
人権	VIVAぎょうだ	12月12日(水)	午前10時～午後3時	人権推進課(内線221)
税務(予約制)	関東信越税理士会行田支部(市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付けは毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の午前10時30分～午後3時30分	午後1時～4時	関東信越税理士会 行田支部 ☎554-1411
夜間の納税相談	市役所	毎週火曜日(祝日を除く)	午後5時15分～7時	収納課(内線236・237)
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	11月20日(火)、12月4日(火)	午後5時15分～7時	水道課 ☎553-0131

放射線量の測定値  
測定箇所 行田消防署本署地内 測定高 1メートル  
10月21日(日) 午前9時 0.06マイクロシーベルト(晴れ) 午後3時 0.06マイクロシーベルト(晴れ)

## エコライフDAY2018 夏の結果をお知らせします

エコライフDAYとは、省エネ・省資源など環境に配慮した一日を送り、簡単なチェックシートで温室効果ガスである二酸化炭素の削減量を把握し、ライフスタイルを見直すきっかけを作る取り組みです。

市では市内の小・中学生とその家族に協力をいただき、7月2日から8日の期間内の一日について実施しました。また、エコライフDAY実施の募集をしたところ、4団体(第二谷郷新田自治会、二持田第一自治会、持田西自治会、ものづくり大学)から応募があり、それぞれ期間を設定し、実施していただきました。

今回のエコライフDAYにより削減できた二酸化炭素の量は1,855,880gとなりました。これは約787リットルのガソリンを燃焼させたときに排出する二酸化炭素の量と同じです。

参加区分※1		参加数(人)	二酸化炭素削減量(g)	一人当たりの削減量(g)
小学2年生	児童	448	202,505	452
	家族、教職員	723	299,382	414
中学1年生	生徒	482	412,042	854
	家族、教職員	189	159,582	844
一般	※2	499	418,226	838
市役所	職員など	500	364,143	728
合計		2,841	1,855,880	653

- ※1 参加区分によってチェック項目が異なります。
- ※2 一般は4団体(第二谷郷新田自治会、二持田第一自治会、持田西自治会、ものづくり大学)とその他の合計です。団体別の詳細は市ホームページに掲載しています。

▶問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎556-9530

▼問い合わせ  
☎556-9530  
環境課環境業務担当

### さしあげます

- ▷洋服ダンス(上下分割可)
- ▷三面鏡
- ▷チャイルドシート
- ▷テーブル(長方形)
- ▷梅酒の瓶(大・中・小)
- ▷シルバーカー(小さいもの)

### ゆずってください

- ▷大人用自転車
- ▷台車(キャスター付)
- ▷リクライニングチェア
- ▷卓上用ロックミシン
- ▷芝刈り機(電動)
- ▷座椅子
- ▷テーブル(折りたたみ式)
- ▷冷蔵庫
- ▷ソファ(一人掛け)
- ▷回転椅子(デスク用)
- ▷ジュニアシート
- ▷ベビーカー
- ▷電気ストーブ

## 蓮まつり 俳句・写真コンテストの入賞 作品が決定しました

古代蓮を題材にして行われた「蓮まつり俳句・写真コンテスト」の入賞作品が決定しました。作品(俳句は最優秀賞・特選、写真は特選・入選・佳作)は古代蓮会館内で展示しています。

なお、俳句の優秀作品集を同館および商工観光課で配布しています。

- ▶展示期間 11月11日(日)まで※月曜日および祝日の翌日は休館
- ▶入賞者 (順不同・敬称略)

- 俳句  
最優秀賞 春田枕流  
特選 遠藤錬太郎、銭屋照代、高澤よね子、高田みつ子、田島良生、宮田淑尚、山本末彦

- 写真  
特選 須藤康男  
入選 太田有紀、尾崎ゆり、坂本一郎、霜村俊広、鈴木弘、寺島淳、西田健介、平澤英二、山田信夫、吉井あゆみ

- ▶その他 古代蓮会館の入館には入館料(大人400円、小・中学生200円)が必要です。開館時間は午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)です。

- ▶問い合わせ 行田市観光協会(商工観光課内・内線389)



## 不用品情報(無料)

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制で、紹介後は個人間のやり取りとなります。また、やり取りは無料で登録期間は3カ月です。  
なお、円滑な仲介事務を進めるため、不用品登録の際に写真の提供をお願いします。写真を提供していただける方は、ご連絡ください。

## 健康フォーラム2018

**日時** 12月9日(日)午後0時30分～4時  
**場所** 「みらい」文化ホール  
**内容** 市民公開講座、鍛山矩幸さん(元関脇 寺尾)によるスペシャルトーク「私の相撲人生」、医療相談、ロコモテスト、パネル展示



鍛山 矩幸さん

**入場料** 無料  
**主催** 行田市医師会  
**問い合わせ** 同会 ☎556-8040(月～金 曜日の午前9時～午後5時)

## 健康づくりチャレンジポイント認定講座 生活習慣病予防講座 「その症状、もしかして糖尿病?」

**日時** 11月21日(水)午後2時～3時30分(午後1時40分から受け付け)  
**場所** 保健センター2階ホール  
**内容** 川嶋賢司さん(壮幸会行田総合病院理事長)による講演「医師から学ぶ生活習慣病予防」、栄養士によるミニ講話  
**対象** 市内在住の方  
**定員** 40人(先着順)  
**参加費** 無料  
**持ち物** 筆記用具、飲み物、健康手帳(お持ちの方)、健康づくりチャレンジポイントのリーフレット(お持ちの方)  
**申し込み** 11月20日(火)までに電話で保健センター

## 11月14日は「世界糖尿病デー」

～やってみよう、薬局でお手軽カンタン糖尿病リスク測定!～

糖尿病は、自覚症状がないままに進行していく恐ろしい病気です。そのため、早期に発見し、治療へつなげることが大切です。市内の次の薬局では、糖尿病にかかるリスクが簡単に測定できます。各薬局の窓口で用意している申込用紙に必要事項を記入し、測定を受けてみませんか。

### 糖尿病リスク測定ができる薬局

薬局名	所在地	電話番号
かもみ漢方薬局	行田8-5	556-2209
さくらヶ丘調剤薬局	小見1399-6	553-5211
トーア薬局	長野1263-7	556-1402
土橋薬局	桜町2-25-13	556-2226
パルシィー薬局行田長野店	長野2-29-38	556-4193
フジ薬局	若小玉111-1	554-5482
ふじみ薬局	富士見町2-3-8	564-1616
フレンド薬局	宮本16-24	501-8661
ミキ薬局埼玉行田店	佐間1-27-3	555-3191
よつば薬局	富士見町2-1-12	552-1193
薬局アポック行田店	富士見町2-17-1	564-1200
ファーコス薬局行田	佐間2-16-36	550-1007

**内容** 指先から採取したごくわずかな血液を測定装置に入れて、約3分で測定できます。これにより、糖尿病と密接な関係にある血液中のHbA1c(ヘモグロビン・エーワンシー)の値がわかります。

HbA1cの値	判定
5.6～5.9	将来糖尿病を発症するリスクが高い 薬剤師や保健センターへ相談することをお勧めします
6.0～6.4	糖尿病の可能性を否定できない できるだけ早く医療機関へ受診することをお勧めします
6.5以上	糖尿病が強く疑われる 直ちに医療機関へ受診することをお勧めします

**費用** 1回500円(本市に住民票のある方)  
**その他** 年間の測定回数に制限はありませんが、抗血栓薬の服用や出血性疾患のある方は測定できません。未成年が測定を希望する場合は、親権者の同意が必要となります。



# 保健案内

保健センター  
 長野2-3-17  
 TEL:553-0053  
 FAX:555-2551



## 子どもの健康

### 赤ちゃんクラス(申し込み不要)

**日時** 11月19日(月)午前10時～11時30分  
**対象** 4カ月未満のお子さんとその保護者  
**内容** 1カ月児健診済みから4カ月児未満のお子さんを対象にした体重測定や育児相談です。友達作りの場としてもご利用ください。

### 離乳食(後期)教室(要申し込み)

**日時** 11月22日(水)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)  
**対象** 9～11カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

### 乳幼児相談(要申し込み)

**日時** 12月3日(月)午前9時30分～11時30分  
**対象** 就学前のお子さんとその保護者

### 乳幼児健診など

**事業名** 4カ月児健診、離乳食(初期)教室、10カ月児相談、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診

**その他** 対象者には通知します。転入されたお子さんと、前住所地で受診していない方は保健センターにご連絡ください。

※4カ月児健診は個別健診のため、市内指定医療機関で、それ以外の健診などは保健センターで行います。  
 ※4カ月児健診の受診票は赤ちゃん訪問で配布します。

## 8020よい歯のコンクール表彰式 および口腔衛生指導講習会

**日時** 11月8日(水)午後2時～4時30分(午後1時30分開場)  
**場所** 「みらい」文化ホール  
**内容** ①第26回8020よい歯のコンクール表彰式  
 ②安藤雄一さん(国立保健医療科学院統括研究官)による講演「ライフコースアップ ローチの視点からみた歯科保健～小児期におけるフッ化物利用と歯の一生～」

**定員** 500人(先着順)  
**入場料** 無料  
**主催** 北埼玉歯科医師会  
**後援** 加須保健所、加須市、羽生市、行田市



## 休日急患診療

休日や祝日の急な病気やけがのときは次の医療機関をご利用ください。

期日	医療機関名	電話番号
11月18日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
11月23日(金)	壮幸会行田総合病院	552-1111
11月25日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
12月2日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
12月9日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000

**診療時間** 午前10時～午後5時

**診療科目** 内科、小児科、外科

※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。

## #7119(365日24時間対応)

病院に連れて行こうか迷ったときや受診できる医療機関を知りたいときの全国共通ダイヤルです。急な病気やけがに関して、看護師の相談員が医療機関を受診すべきかどうかなどをアドバイスしますので、判断に迷ったときは気軽にお電話ください。

※ダイヤル回線、IP電話、PHSの場合は ☎048-824-4199

※受診できる医療機関の案内は、行田市消防署 ☎550-2123も対応しています。

## おとなの健康

### 健康相談(要申し込み)

**日時** 12月10日(月)  
 ※時間は申し込みの際にお知らせします。  
**場所** 保健センター  
**対象** 食事や運動、歯など健康に関する生活習慣について相談したい方  
**その他** 随時、電話での相談も受け付けます。

## 在宅医療窓口

「病気があがる、足が不自由で通院できない」「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき  
 ・在宅医療支援センター ☎553-2060  
 ・相談時間 午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき  
 ・在宅歯科医療推進窓口 ☎080-1391-8020  
 ・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く)※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

## 第21回公募行田市美術展の作品を募集します

- ▶日時 平成31年2月8日(金)～11日(月)午前9時30分～午後4時30分(11日は午後4時まで)
- ▶場所 行田グリーンアリーナサブアリーナ
- ▶応募資格 市内および近隣市町に在住、在勤、在学の方で15歳以上の方。ただし中学生を除く。\*学生は15～18歳の高校、高専、各種専門学校に在籍する方とする
- ▶種目・作品規格
- ①【絵画】日本画、洋画(油絵・水彩)、版画  
\*8号以上60号以内、額装(ガラス不可)
  - ②【彫刻】体積100cm×100cm×200cm以内、重量100kg以内、ケースは使用しない
  - ③【工芸】壁面作品は横幅200cm以内(壁面作品・帯・着物などは付属品も持参)
  - ④【書】170cm×60cm以内(縦横自由)または91cm×91cm以内、額装または枠張もしくは軸装(ガラス不可)
- ⑤【写真】〔一般〕〈単写真〉A3ノビ以上全紙以内  
〈組写真〉65cm×95cm以内  
〔学生〕〈単写真〉A4以上A3ノビまで  
〈組写真〉65cm×95cm以内  
\*一般、学生ともデジタルアート可、ガラス不可
- ▶出品料 1点につき【一般】2,000円、【学生】1,000円(同種目の2点目からは半額)
- ▶搬入 平成31年2月3日(日)午前10時～午後2時
- ▶搬出 平成31年2月11日(月)午後4時～5時
- ▶主催 行田市美術家協会、行田市教育委員会、(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
- ▶後援 行田市、行田市文化団体連合会
- ▶注意 作品は未発表の創作作品に限ります。
- ▶問い合わせ 行田市美術展実行委員会事務局(産業文化会館内) ☎556-6371

## 水道管理設後の舗装復旧工事のため交通規制を行います

昨年度に水道管の入れ替えを行った道路の舗装を直す工事を行います。工事期間中は、昼間通行止めによる交通規制を行います。通行の際は工事案内看板ならびに誘導員の指示に従ってください。大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。



- ▶工事期間 平成31年1月下旬(予定)まで
- ▶工事箇所 忍二丁目地内(上図参照)
- ▶問い合わせ 水道課工務担当 ☎553-0131

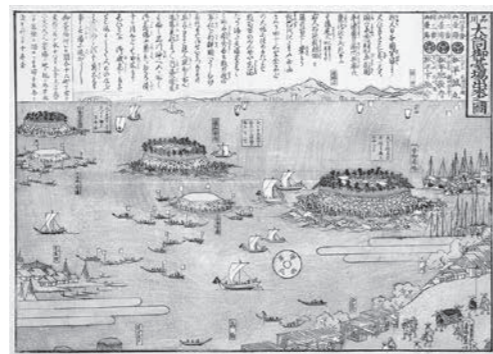
## 平成30年度古文書講座 ～初級編～

郷土博物館学芸員が講師となり、江戸時代の行田市域に関する古文書を用いて古文書読解講座を行います。

### ▶期日およびテーマ

	期日	テーマ
第1回	12月8日(土)	行田の刷物を読む
第2回	12月22日(土)	行田の武家文書を読む
第3回	1月12日(土)	行田の村方文書を読む
第4回	1月26日(土)	行田の町方文書を読む

- ▶時間 午後2時～4時
- ▶場所 郷土博物館講座室
- ▶対象 全4回とも参加できる方
- ▶定員 40人(先着順)
- ▶受講料 無料
- ▶申し込み・問い合わせ 電話で同館 ☎554-5911



品川大筒御台場出来之図(郷土博物館所蔵)

# 図書館だより

開館時間 午前9時30分～午後7時  
休館日 11月5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)・30日(金)、12月3日(月)・10日(月)  
\*休館中の圖書の返却はブックポストをご利用ください。(年末年始を除く)

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770

## 新着図書

- ・黒板アート甲子園作品集 高校生たちの消えない想い 日学株式会社総監修
- ・法に触れた少年の未来のために 内田博文/著
- ・世界で一番美しい化学反応図鑑 セオドア・グレイ/著、ニック・マン/写真
- ・入学準備の図鑑 無藤隆/監修
- ・はっけん! 鉄道NIPPON 地図と路線で知る47都道府県 ヴィトゲン社/編
- ・スポーツライミング ボルダリング 考える力を身につけながら楽しくレベルアップ!! ベースボール・マガジン社/編集、西谷善子/監修

## 今月のおすすめのDVD・CD

- <DVD>
- ・植物図鑑
  - ・ゼロ・グラビティ
  - ・ペット
- <CD>
- ・新世界(ゆず)
  - ・バラッド3～the album of LOVE～(サザンオールスターズ)
  - ・ゴールデン☆ベスト(テレサテン)

## 大人のための朗読会を開催します

絵本や小説など多様なジャンルの作品を、質の高い音にして皆さんにお届けする朗読会を今年も開催します。黙読とは一味異なる言葉のリズムを、ぜひお楽しみください。

- ▶日時 11月20日(火)午後1時30分～3時30分
- ▶場所 中央公民館第1学習室
- ▶内容
- ・「紙吹雪」宮部みゆき/著 KADOKAWA
  - ・「捨児」芥川龍之介/著 岩波書店
  - ・「わらしべちょうじゃ」杉山亮/文、高島那生/絵 小学館
- その他、鎌田暢子、鴨居羊子、内田麟太郎、宮川ひろなど5作品の朗読を実施します。

- ▶定員 70人(先着順)
- ▶協力 行田朗読の会
- ▶申し込み 直接または電話で同館



## 定例イベント※図書館で楽しいひとときを※

イベント名	日時	内容	対象	協力団体など	場所
ボランティアによるおはなし会	11月18日(日)午後2時	絵本や紙芝居など	幼児・小学生	おしゃべりインコの会	図書館 おはなしのへや
	11月24日(土)午前11時				
	12月1日(土)午後2時				
	12月8日(土)午後2時				
たまごおはなし会	11月21日(水)、12月12日(水) 午前10時30分～11時 ※とことこタイムで実施	絵本、手遊び、パネルシアターなど	0歳～3歳児ぐらい	図書館職員	図書館 おはなしのへや
ぴよぴよおはなし会	12月2日(日) 午後3時30分	絵本、紙芝居、素話(ストーリーテリング)など	4歳児ぐらい～小学生	図書館職員	
こっこおはなし会	11月17日(土)午後3時30分	絵本の読み聞かせ、工作、折り紙など	小学生	図書館職員	
英語であそぼう	12月9日(日)午前11時	英語の歌遊びや絵本の読み聞かせ	幼児・小学生	バイリー久美子さん	図書館 おはなしのへや
子ども映画会	11月17日(土)午後2時	ぴったんこ!ねござかな2	幼児・小学生	図書館職員	

図書館シネマ倶楽部	11月25日(日)午後1時30分(午後1時10分開場)	蟬しぐれ(邦画:131分) 出演:市川染五郎、木村佳乃、今田耕司、ふかわりょう他	大人を対象としていますが、どなたでも鑑賞できます(定員70人、先着順)	図書館職員	「みらい」映像ホール
-----------	-----------------------------	--	-------------------------------------	-------	------------

## 大相撲 行田場所の開催に伴い 谷川親方が市役所を訪問

10月17日、日本相撲協会巡業部の谷川親方(元関脇・北勝力関)が市役所を訪れました。

この日は、来年4月、行田市で20年ぶりに大相撲巡業が決定したことに伴い、「大相撲 行田場所」について説明がありました。谷川親方が「当日は力士をはじめ総勢約270人で参ります」と話すと、工藤市長は「とても楽しみです。大成功となるよう官民を挙げて全面的に協力したい」と述べました。

なお、開催概要などの詳細は、6ページをご覧ください。



## 子供たちのすてきな笑顔があふれる

10月14日、水城公園市民広場で第29回浮き城のまち行田こどもまつりが開催されました。

当日は、バルーンアートやぶんぶんゴマ作りの他、世界の国々をテーマにしたゲームやクイズなど、9つのブースが出展。スタンプラリーも実施され、子供たちは台紙を手に楽しそうに巡っていました。

普段の生活では味わうことができない遊びが体験でき、会場内は子供たちのすてきな笑顔であふれていました。



## 乳がん撲滅を目指し、 忍城をピンク色にライトアップ

10月18日から31日まで、忍城がピンク色にライトアップされました。

乳がん撲滅に向けた運動の一環として行われているこの取り組みは、今年で3回目。訪れた人たちは普段と雰囲気の異なる忍城を眺めながら、この病気への理解を深め、早期発見の大切さを感じているようでした。



## 味わえるアートを 丁寧に刈り取る

10月13日、6月の田植え参加者のうち、親子連れを中心に約350人が集まり「世界最大の田んぼアート」の稲刈り体験が行われました。参加者は背景部分に植えられた「彩のかがやき」を丁寧に刈り取り、前日の雨でぬかるんだ田んぼに足を取られないよう気を付けながら、コンバインまで大事に運んでいました。

田んぼアートは11月14日まで立体的なアートとして見ることができ、この日収穫された稲は精米され、田植え・稲刈り参加者に配られます。

## ふれあいを通じて 福祉への理解を深める

10月20日、産業文化会館南側芝生広場で第23回行田市ふれあい福祉健康まつりが開催されました。

これは、福祉に対する理解と関心を深め、健康保持、増進を図ることに目的に毎年実施されているもの。福祉・ボランティア団体らによるPRや作品展示、保健団体による健康啓発などの他、ステージでは歌や演奏、ダンスなどの発表が行われました。「こころ音楽隊と濱中由美子」の皆さんが、会場いっぱいに響き渡る元気な歌声を披露すると、来場者からは温かい拍手が送られました。



## 大声援を受けて新記録を目指す

10月16日、雨で順延となっていた第64回行田市小学校連合運動会が総合公園第一自由広場で開催され、市内の小学校から6年生が参加しました。

たくさんの保護者も応援に駆け付け、大声援の中、各校の代表選手が1,000メートル走やボール投げなど7種類の種目で新記録を目指しました。60メートルハードル走では選手たちが日頃の練習の成果を発揮し、テンポよくハードルを跳び越えゴールを駆け抜けていました。



## 友好都市締結20周年を記念した 観光物産展で市をPR

9月30日、福島県白河市の白河市総合運動公園で、友好都市締結20周年記念「観光物産展」が開催されました。

友好都市の皆さんに本市をPRしようと、パンフレットなどの配布やTBSテレビ日曜劇場「陸王」で実際に使用した小道具展示などを行った他、NPO法人行田観光物産会による物産販売も行われました。会場は、悪天候にもかかわらず多くの来場者でにぎわい、互いに友好都市としての交流を深めました。



## 友好都市3市のランナー45人が 絆を深めながら奥州路を駆ける

9月23日、夜明け前の朝5時、忍城址東門前から桑名市・行田市・白河市の友好都市3市の市民ランナーが早朝の静けさの中走り出しました。

これは友好都市締結20周年を記念したリレーマラソンで前日の22日に東京・日本橋を出発し、3日間で236.5キロメートルを走破し、ゴールの白河小峰城を目指すもの。応援に駆け付けた工藤市長に見送られたランナーは互いにペースを合わせて3市の絆を深めながら奥州路を駆け抜け、予定していた24日に無事ゴールしました。





### 行田グリーンアリーナのトレーニング室を 4千500回以上利用して健康づくり

吉田 辰夫さん (谷郷・66歳)

行田グリーンアリーナのトレーニング室には、たくさんのお客様が並ぶ、連日多くの利用者でにぎわっています。これまで23年間で4千500回以上、2日に1回以上のペースで利用している吉田辰夫さんを紹介します。

20歳の時からアルペンスキーの競技に打ち込み国体の予選などに出場していた吉田さんは、40歳を過ぎた頃、体重を絞ってけがをしにくい体づくりをしようと、他の体育施設に通っていました。そして平成7年に行田グリーンアリーナがオープンすると、仕事後に毎日のように通うようになりました。その成果としてスキーのタイムが上がったりすると、さらにトレーニングに力が入っていったそうです。



レーナーの方々がフレンドリーで、疲労回復、食事、筋肉のつけ方などを親切にアドバイスしてくださるので、とても信頼しています。また、トレーニングに来ている方との出会いも楽しみの一つですね」と顔をほころばせます。吉田さんは、自転車とジョギングを50分ずつ、そして筋力トレーニングを行うというメニューで2時間黙々と体を動かします。「トレーニングをしているとわずかな体調の異変に気がきます。調子が上がらないと風邪の前兆だったりするので、そういうときは早めの対処をします。おかげで風邪をひいて寝込むようなことはないですね」と話すように、吉田さんにとってトレーニングが健康のバロメーターとなっているようです。

「これをやれば健康でいられるというものはありませんが、今後3〜4回ペースでトレーニング室に通い、心身ともに健康を維持していきたいですね」と抱負を語る吉田さん。この秋、6種類の新しいマシンが導入された行田グリーンアリーナトレーニング室(関連記事36ページ)で、今日も吉田さんは汗を流しているのだとこぼす。

## はじめまして



### 平成30年1月生まれのお子さんを募集します

○11月1日(木)～30日(金)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線322)  
※応募要領は市ホームページをご覧ください。  
○応募者多数の場合は、12月3日(月)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



★★★ 平成29年11月生まれのおともだち ★★★



**大西 悠乃ちゃん**(門井町)  
平成29年11月11日生まれ  
父・聡さん 母・恵子さん  
「みんなを幸せにしてくれてありがとう！」



**山崎 玲美ちゃん**(埼玉)  
平成29年11月10日生まれ  
父・貴之さん 母・紗也香さん  
「兄たちとメロメロ♡  
末っ子長女♡」



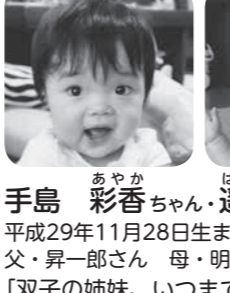
**猪山 咲莉ちゃん**(小針)  
平成29年11月20日生まれ  
父・智弘さん 母・彩さん  
「次女パワー炸裂♡  
毎日笑顔ありがとう♡」



**木村 咲菜ちゃん**(長野)  
平成29年11月1日生まれ  
父・強児さん 母・祐子さん  
「毎日がとっても楽しいよ！  
ありがとう！」



**田島 優依奈ちゃん**(東京都)  
平成29年11月30日生まれ  
父・和也さん 母・香織さん  
「優しい子に育ってね！」



**手島 彩香ちゃん・遥香ちゃん**(荒木)  
平成29年11月28日生まれ  
父・昇一郎さん 母・明子さん  
「双子の姉妹、いつまでも仲良くね！」

## ぎょうだの会社を クローズアップ!!!

## 山本食品工業株式会社

「うまさと健康を食べる」のポリシーで日本の食文化に貢献



### 会社プロフィール

代表取締役社長 **山本 賢司**  
【事業内容】漬物(ふる漬類)の開発および製造  
【所在地】埼玉4861-1

山本食品工業株式会社は大正10年の創業以来、もうすぐ100周年を迎えます。当初は引き売り八百屋を営み、その後、昭和21年からは本市の日本遺産の構成資産にもなっている奈良漬の製造・販売を始めました。現在では奈良漬の他、らっきょう、しょうが、にんにく、きざみ漬けなど、外食向けの業務用から家庭用の小袋商品まで手掛り、47都道府県だけでなく香港や台湾でも販売され、漬物における「酢漬け」の分野ではトップのシェアを誇っています。また、同社では多様化する消費者のニーズに合わせ、安心・安全な商品を安定的に提供できるようにと、原料にもこだわり、国内はもとより中国やタイの厳選した素材も使用しています。特にらっきょうについては原産国である中国に工場を設立し、年間約1万5千トンもの新鮮な原料を現

地で製品化しています。代表取締役社長の山本賢司さんは、「漬物は食材としてもさまざまな料理に使えますし、漬物に含まれる酵素や食物繊維や乳酸菌などは、健康維持に大きな役割を果たしています。食の安全が問われる今だからこそ、約200人の社員とともに確かな品質の商品を作り続け、さらなる成長を目指したいです」と力強く語ってくれました。また、同社では地域への貢献も大切にしており、今年3月には埼玉小学校の子供たちのためにサイズが大きくなったランドセルでも入れやすい木のぬくもりを感じる新しい教室ロッカーを寄付しました。移り変わりが激しい「食」のトレンド・ブームを創造し、食べる人の心においしさを刻む同社の「漬物」が、これからもたくさんの方の食卓に並ぶことでしょう。

## 私の作品

◎皆さんの作品を募集しています。  
◎俳句は毎月5日までに、はがき・封書で  
広報広聴課へご応募ください。

- |    |                 |                 |
|----|-----------------|-----------------|
| 俳句 | 荒木 藤田 栄之        | 芒原賢治の記憶辿る道      |
|    | 桐一葉訪ふ人のなき忠魂碑    | 富士見町 森 節子       |
|    | 渡柳 川田 静江        | まんまるになれぬ水面の月の影  |
|    | アルバムに会いたき人のいる夜長 | 持田 園部 貞雄        |
|    | 谷郷 大谷 峯生        | 消燈の枕べに聴くちろかな    |
|    | 大根蒔くわが掌に馴染む夫の鍬  | 城西 榊原しずか        |
|    | 忍 伊藤 誠一         | 反り返る城の石垣いわし雲    |
|    | 曼珠沙華脚下照顧に身を正す   | 持田 荻原 義久        |
|    | 矢場 高田みつ子        | あんぱんのあさひるばんや瀬祭忌 |
|    | 振る舞ひの熱き豚汁体育祭    | 西新町 青木 泰山       |
|    | 持田 小倉 繁三        | 煌々と起承転結秋火花      |
|    | 新涼や江戸の名残りの奈良井宿  | 旭町 大川 恵子        |
|    | 佐間 須永 節子        | 畦道に背すじ伸ばして彼岸花   |
|    | 秋刀魚焼く煙の奥に母の影    | 樋上 吉澤とし子        |
|    | 門井町 塚原 武夫       | 新築の白壁眩し秋の蝶      |
|    | 富士見町 鈴木スイ子      | 木犀の香の漂える暮小径     |
|    | 新涼や慈母観音の白き指     | 榊原 深野美智恵        |
|    | 荒木 手島 一海        | 秋風や母の思いを継ぐ投句    |
|    | 遠き日の思ひ手繰るや烏瓜    | (三沢 一水 監修)      |

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。

イベント

市役所ロビーコンサート

▼日時 12月10日(月)午後0時20分〜0時50分 ▼場所 市役所玄関ロビー ▼出演 行田アンサンブル協会 ▼企画 改革推進室(内線327)

行田市ゼリーフライの大使 潮崎ひろの震災復興チャリティライブ#90、91

▼日時 11月18日(日)、12月9日(日)【1回目】午前11時15分【2回目】午後2時15分 ▼場所 忍城址※雨天・荒天の場合ぶらっとろぎょうだ店内 ▼出演 潮崎ひろの、地元ミュージシャン ▼観覧無料 ▼主催 (株)ポップ企画 ▼企画 同社 ☎554-0789

行田フロイデ 第7回演奏会

▼日時 11月25日(日)午後2時開演 ▼場所 「みらい」文化ホール ▼曲目 混声合唱組曲「花に寄せて」、子守歌他 ▼入場無料 ▼後援 行田市教育委員会他 ▼企画 鈴木 ☎559-1640

第13回 忍町アートギャラリー

▼日時 11月28日(木)までの各店舗営業時間 ▼場所 埼玉りそな銀行行田支店(行田5-16)から半径500メートルほどのエリアにある店舗など ▼内容 地元作家のアート作品を多数展示。11月22日(水)〜28日(木)は牧楨舎でワークショップ開催。 ▼入場無料 ▼企画 忍町アート化作战実行委員会 ☎090-7814-9615

第61回埼玉県北美術展の出品作品

▼日時 12月6日(水)〜9日(日)午前10時〜午後5時(9日は午後3時まで) ▼場所 (絵画)深谷市民体育館(深谷市本住町17-2)、(書)深谷市民文化会館(深谷市本住町17-1)、(彫刻・工芸・写真)深谷公民館(深谷市仲町20-2) ▼種目 絵画、彫刻、工芸、書、写真 ▼出品資格 県北の各市町村に在住・在勤・在学(高校生以上)の方 ▼出品料 1点につき3千円(搬入時に納入) ▼搬入日時 12月2日(日)午前10時〜午後3時 ▼その他 開催要

項は、産業文化会館で配布 ▼企画 第61回埼玉県北美術展実行委員会事務局(株式会社コウノ) ☎587-2047

行田街かどギャラリー シトロを楽しむ懐古展30

▼期間 12月28日(金)まで ▼時間 午前11時30分〜午後2時30分(水曜日を除く) ▼場所 くりやラーメン(押上町15-1) ▼内容 懐かしいポスターや雑誌、おもちゃなどを展示 ▼企画 栗原 ☎090-1535-4460

世界のけん玉ショーと 劇「おでんの国のなべまつり」

▼日時 12月2日(日)午後2時開演 ▼場所 佐間公民館ホール ▼内容 「けきだんはてな」による約20種類の世界のけん玉ショーとワークショップおよび演劇や人形劇、音楽を取り入れた劇「おでんの国のなべまつり」 ▼参加費 【中学生以上】1千円【3歳以上小学生以下】500円 ▼主催 行田おやこ劇場 ▼後援 行田市教育委員会 ▼企画 11月27日(火)までに電話で同劇場事務局 ☎090-3816-5374

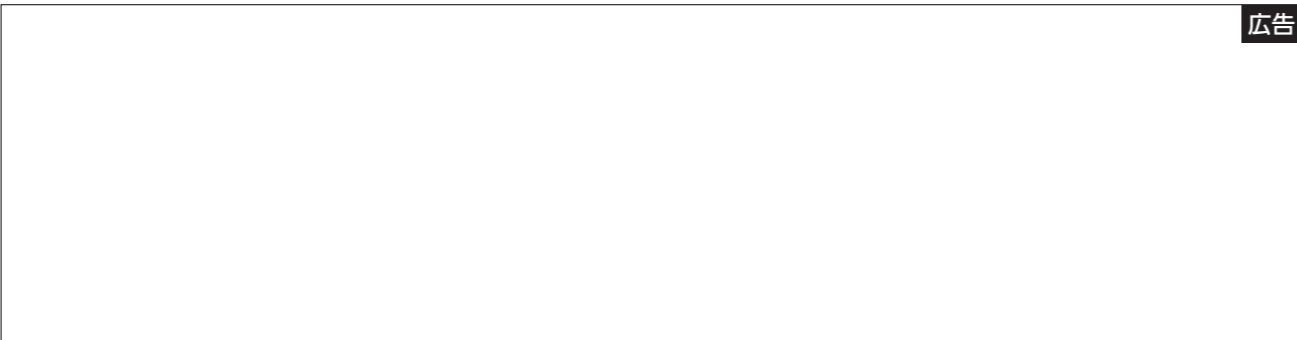
秋の渡良瀬遊水地を歩こう!

▼日時 11月13日(火)午前9時30分〜正午 ▼集合 道の駅きたかわべ(加須市小野袋1737) ▼内容 3県ひとまたぎから渡良瀬遊水地を巡るウォーキング。ゆったりコース約2キロメートルまたは健康コース約7キロメートル。 ▼参加無料 ▼持ち物 昼食※道の駅などでも購入可能 ▼主催 医療生協さいたま利根北地区健康づくり委員会 ▼後援 行田市 ▼その他 午前8時30分に 行田協立診療所(本丸18-3)を発する車両あり。希望される方は、電話で同診療所に申し込みください。 ▼企画 同診療所高橋 ☎556-6755

仏像彫刻しゃかりき堂 第6回かんのん塾展

▼日時 12月7日(金)〜9日(日)午前10時〜午後4時30分 ▼場所 牧楨舎(忍1-4-11) ▼内容 仏像彫刻の展示 ▼入場無料 ▼後援 行田市教育委員会 ▼企画 白石 ☎090-2407-1488

広告



▼日時 11月24日(土)午後4時30分開演 ▼場所 商工センター401研修室 ▼演題 「早稲田大学本庄高等学院の教育」 ▼講師 吉田茂さん(早稲田大学本庄高等学院長) ▼定員 100人(先着順) ▼入場無料 ▼主催 早稲田大学校友会行田地区稲門会 ▼企画 11月17日(土)までに電話で同事務局舞原 ☎090-8322-1452

行田法人会 健康講座

▼日時 12月15日(土)・16日(日)午前9時〜午後4時 ▼場所 産業文化会館創作室 ▼内容 粘土を使用した作品制作 ▼定員 15人(先着順) ▼参加費 4千円 ▼持ち物 汚れてもいい服装、制作道具一式 ▼主催 行田市美術家協会 ▼企画 11月15日(木)から電話で田島 ☎090-9141-7045

彫刻制作会2018

▼日時 12月15日(土)・16日(日)午前9時〜午後4時 ▼場所 立川談慶さんによる講演「落語の笑いで心のゆとり」 ▼定員 200人(先着順) ▼入場無料 ▼企画 公益社団法人行田法人会のホームページから申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、11月21日(水)(必着)までに持参またはFAXで同会(商工センター内)【FAX】554-6969 ▼企画 同会 ☎554-4535

講演会・教室

行田地区稲門会講演会

▼内容 あらかじめ藍染めされたコースターを型紙の形に白く色を抜く抜染の体験 ▼定員 各回4人 ▼費用 コースター1枚につき500円 ▼主催 忍町アート化作战実行委員会 ▼企画 Eメールで牧楨舎藍染体験工房 make@tabigura.net ▼企画 同工房 ☎553-5800(日曜日の午前10時〜午後4時)

相談

専門家による なんでも相談会

▼日時 12月1日(土)午前10時〜正午 ▼場所 VIVAぎょうだ ▼内容 弁護士、司法書士、税理士、社会保険労務士などの専門家が法律関係、税金、年金、労働問題に応じる。 ▼費用無料 ▼企画 行田民主商工会 ☎559-3573

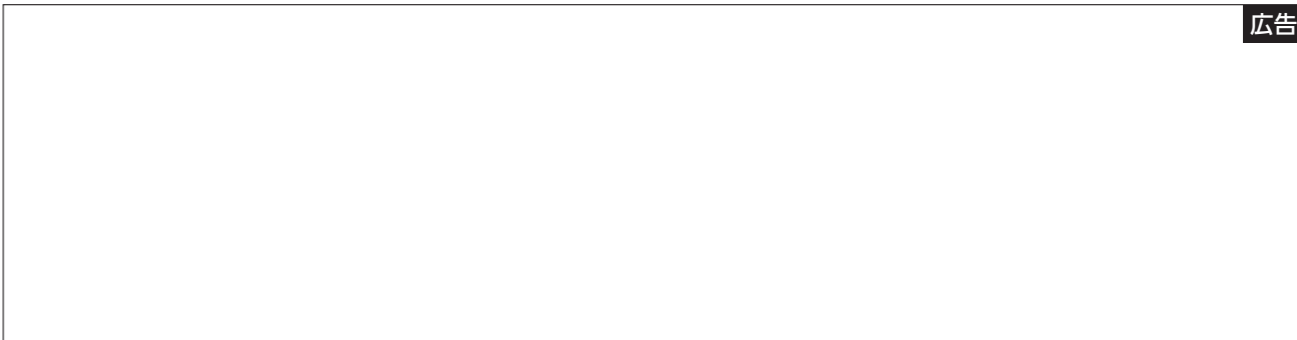
子育て相談室 「たんぽぽ」

▼日時 12月3日(月)午前10時〜11時30分 ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」 ▼内容 子育て中の親同士で語り、子

第2弾 結婚応援プロジェクト

▼日時 11月25日(日)午後2時(午後1時30分から受け付け) ▼場所 古代蓮会館 ▼対象 20歳〜49歳の方 ▼定員 男女各20人 ▼参加費 男性1千500円、女性1千円※スイーツ、飲み物、土産付き ▼その他 JRR行田駅前から送迎バスあり(午後1時発)、2人1組で申し込みください(1人での申し込み可) ▼企画 11月20日(火)までにEメールでNPO法人行田結婚支援センター ☎090-3131-8356 【Eメール】gyodakettkon.shienn@gmail.com

広告



**(公財) 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団**  
 ...申し込み・問い合わせ...  




  
 産業文化会館 TEL.556-6371 FAX.556-6372  
 商工センター TEL.553-0510 FAX.553-2021  
 古代蓮会館 TEL.559-0770 FAX.559-0784  
 行田グリーンアリーナ TEL.553-3377 FAX.553-0487  
<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>

**行田市バスターミナル  
観光案内所臨時職員**

▼勤務日数 週3〜4日程度のローテーション勤務 ▼勤務時間 午前9時〜午後4時 ▼勤務内容 観光客への各所案内および施設の清掃など ▼応募資格 土・日曜日、祝日の勤務が可能な方 ▼募集人数 1人 ▼時給 900円(2カ月間の試用期間あり) ▼選考方法 書類審査の上、面接を実施 ▼申込 11月18日(日)午後4時までに履歴書(写真貼付)を直接産業文化会館

**古代蓮の里イルミネーション  
クイズに答えてプレゼントを  
ゲットしよう**

▼期間 12月1日(土)〜25日(火)の日没〜午後8時30分 ▼内容 古代蓮会館内で出題されているクイズの答えを、ヒントをもとに探して、館内に設置された応募箱に投函してください(応募は一人1回)。正解者の中から抽選で30人に古代蓮の里売店で使える買物券をプレゼントします。当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。 ▼対象 古代蓮会館入館者 ▼参加無料 ▼その他 要入館料(大人400円、小学生200円)※未就学児は無料



**トレーニング室  
マシンリニキュアル**

行田グリーンアリーナのトレーニング室の6種類のマシンをリニキュアルしました。最新のマシンをシェアアップ、健康体力の維持向上、運動不足の解消にぜひご利用ください。また、一定の利用ポイント獲得により無料利用券を進呈します(新規登録講習会を受講した方や新規登録者を紹介した現登録者にも無料利用券を1枚進呈)。また、マシンの使い方を動画で解説しています。



▼利用時間 午前9時〜午後9時※毎月第2・第4月曜日は休館(祝日の場合は翌日休館) ▼対象 高校生以上 ▼利用料金 【行田市・羽生市・加須市在住の方】500円【3市以外に在住の方】750円(障害者手帳提示による減額制度あり)

**古代蓮会館企画展Ⅳ  
「古代蓮の里イルミネーション  
2018写真展」の作品**

▼募集期間 12月1日(土)〜25日(火) ▼募集点数 先着30点 ▼テーマ 古代蓮の里イルミネーション2018の風景など ▼応募方法 古代蓮会館で配布している開催要項(ホームページからダウンロード可)を確認の上、作品裏面に応募用紙を貼付して、直接同館 ▼特典 ①参加賞として古代蓮会館招待券2枚進呈②展示期間中、来館者による人気投票を行い、上位5作品に来年度の蓮の開花期の無料駐車券およびうどん店の食券を進呈③投票数の多かった上位作品について、来年度事業の広報物に掲載する場合あり

**古代蓮会館 緑化推進講座  
第3回「新年の寄せ植え」**

▼日時 12月24日(月)午後1時〜4時 ▼場所 古代蓮会館研修工作室 ▼内容 日本の伝統的園芸であり、正月を彩る定番の新年の寄せ植えを作る ▼講師 萩原文雄さん(テクノ・ホルティ園芸専門学校) ▼対象 小学生以上 ▼定員 30人(先

▼その他 初回は新規登録講習会を受講すること(直接または電話で前日までに予約)



**古代蓮の里  
イルミネーション2018**

▼期間 11月25日(日)〜平成31年1月6日(日) ▼点灯時間 日没〜午後9時 ▼場所 古代蓮の里園内 ▼主催 古代蓮の里イルミネーション推進協議会(古代蓮会館内)

**古代蓮の里  
プレミアムイベント  
「10万石の夜景」**

12月限定企画として、古代蓮会館の開館を夜間延長し、売店出店業者によるクリスマス特別販売やコンサートを行います。展望室からの夜景もお楽しみください。 ▼期間 12月1日(土)〜25日(火)※期間中は無休 ▼開館時間 午前9時〜午後8時30分(入館受

**商工センター映画祭**

▼日時 11月17日(土)午後2時上 映 ▼場所 商工センターホール ▼上映作品 「いつか読書する日」(上映時間129分) ▼定員 300人(先着順) ▼入場無料 ▼その他 事前申し込み不要。

**行田市ドッジボール大会  
(親善大会)**

▼日時 12月1日(土)午前9時〜午後2時(開場は午前8時20分) ▼場所 行田グリーンアリーナメインアリーナ ▼内容 ブロック別(3〜4チーム)のリーグ戦とし、各チーム2試合の親善試合を行う ▼対象 市内の小学3年生〜6年生 ▼参加費 1人200円(監督者も含む) ▼申 各小学校および行田グリーンアリーナで配布する申込書に必要事項を記入の上、11月22日(木)午前8時30分〜25日(日)午後8時に直接行田グリーンアリーナ

～行田市の公益財団職員として一緒に働きませんか～ 平成31年度採用職員を募集します

職種・募集人数	応募要件	試験日・会場	申し込み	問い合わせ
一般事務職・2人	日本国籍を有し、昭和63年4月2日から平成11年4月1日に生まれた方(20歳〜30歳)で大学・短期大学(修業年限2年以上の専門学校を含む)を卒業した方または卒業見込みの方	12月2日(日)・産業文化会館 ※試験会場は申し込み状況により変更になる場合があります	11月1日(休)から行田グリーンアリーナ、産業文化会館、商工センター、古代蓮会館で配布(ホームページからダウンロード可)している受験案内に記載された必要書類を11月18日(日)午前9時〜24日(土)午後5時に行田グリーンアリーナに持参してください。	総務・経理部職員採用担当(行田グリーンアリーナ内) ☎553-3377

**メッセージ  
イルミネーション**

恋人、家族、友達など大切な方への思いをメッセージに乗せて伝えてみませんか。 ▼期間 12月22日(土)〜24日(月)午前9時〜午後8時30分 ▼内容 古代蓮会館内に設置してあるプロジェクターでメッセージを投影する ▼応募方法 館内にある応募用紙にメッセージと投影希望日を記入し、12月16日(日)までに同館受付に持参(ホームページからメールで応募可)。1日3組限定※希望日ごとに先着順。



## 忍藩札の試し刷り

個人蔵・行田市郷土博物館保管

藩札とは各藩が発行し、その領内で通用した紙幣のことです。幕府は金貨・銀貨・銭貨を発行しており、それと対応させるため、藩札も金札、銀札、銭札があり、東日本より経済発展の進む西日本の藩でより多く発行されました。

幕末から明治初年にかけては、各藩とも財政難や幕末の動乱の戦費などのため大量の藩札を発行しました。さらに明治新政府も太政官札などの新しい紙幣や、府県札などさまざまな紙幣を発行し、偽札や偽造金貨も横行したため、まさに「通貨錯乱」と呼ばれる状況となりました。

忍藩松平家では、桑名藩時代に藩札を発行していましたが、忍への転封以降は藩札が関東では馴染みがなかったこともあり、伊勢国や播磨国の飛び地のみの発行としました。しかし、財政難などから武蔵国の領内でも藩札を発行することとしました。写真は、その際に印刷された藩札の試し刷りです。額面は銀十五匁で

（郷土博物館 鈴木紀三雄）



忍藩札の試し刷り

き金札100両で交換しました。以降引き換えが進められ、完了したのは明治12年7月とされています。地元で使用された期間は短いですが、忍藩札は明治維新という変革の時代が生んだ産物ともいえるでしょう。

（郷土博物館 鈴木紀三雄）

発行元として忍会計局の記載があります。会計局は明治2年（1869）9月の藩の機構改革により勘定所に代わって設置された役所です。この試し刷りによる藩札発行はそれ以降であったと思われます。他にも銀三十匁と金一分・同一朱の試し刷りもあり、発行された藩札の実物には銀七匁五分もあることから、藩では金・銀ともに複数の藩札を発行しようとしたことがうかがえます。実際の藩札の発行高は、明治3年4月の調査では17万5千300両となっています。

政府は通貨の混乱を収束させ新しい制度を構築するため、明治2年12月に藩札の増刷を禁止しました。4年5月には新貨条例が制定され、両から円への切り替えが始まりました。忍県では藩札と金札の引き換えのため2万5千両を借り入れ、藩札125両につき金札100両で交換しました。以降引き換えが進められ、完了したのは明治12年7月とされています。地元で使用された期間は短いですが、忍藩札は明治維新という変革の時代が生んだ産物ともいえるでしょう。

## よろいを着よう ボランティア

郷土博物館で来館者に鎧と兜の着付けをサポートし、戦国武将の気分を提供しているのが「よろいを着ようボランティア」です。

活動当初は、有志で市内の小学校を中心に回り、体験学習として甲冑や着物の着付けを行っていた同会。行田市を訪れる観光客にも体験してもらおうと平成11年に正式に発足し、現在は同館で毎年4・5月と10・11月に着付けを行っています。

子ども用と大人用の甲冑を部位ごとに説明したり、重い鎧の着用が難しい小さな子どもにも興味を持ってもらえるよう、歴史をモチーフにしたイメージキャラクターをあしらった会員手作りの陣羽織を縫製したりと趣向を凝らしています。初めは着用を恥ずかしがる子ども、いざ身に付けると刀を差し、笑顔でポーズを決めて戦国武将になりきるそうです。

「市外の方も会員として活動していますが、今後は市内在住の会員数を増やし、地域一丸となって発信していきたいですね」と語る代表の濱中紀子さん。鎧の着付けという、他の町ではあまり見られないユニークな体験を通じて、行田の魅力ある歴史を市内外の人々に向けて発信し続けてくれることでしょう。

【代表】濱中 紀子 【電話番号】554-5911

## つながる ひろがる みんなのチカラ

～市民公益活動団体紹介～ 23



鎧の着付けは外国人にも好評

### 今月の表紙

水城公園東側園地に移築・改修・復原された市指定有形文化財「旧忍町信用組合店舗」が、9月22日、「Vert Café(ヴェール カフェ)」の愛称でオープンしました。

カフェでは、行田の特産品を生かしたメニューの提供をはじめ、今後さまざまなイベントも予定。訪れた方々に大正ロマンの雰囲気を楽しんでいただくとともに、憩いの場や交流拠点として大いに活用されることが期待されます。

市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。

市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。

市報をダイジ版に録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。



環境にやさしい 植物油インキ

市報ぎょうだは 再生紙を使用しています